

SONY®



REMOTE CONTROL PANEL

RCP-750/751



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災
や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製
品の取り扱いかたを示してあります。**このオペレーションマニュアルをよく
お読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつ
でも見られるところに必ず保管してください。



MEMORY STICK™

OPERATION MANUAL

1st Edition (Revised 4)

Japanese/English

安全のために

ソニー製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

2(J)～3(J)ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使用を中止する

ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

異常な音、におい、煙が出たら



- ① 電源を切る。
- ② ソニーのサービス担当者または営業担当者に修理を依頼する。

炎が出たら



すぐに接続コードを抜き、消火する。

警告表示の意味

このオペレーションマニュアルおよび製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

△ 警告	2(J)
△ 注意	3(J)
概要	4(J)
主な特長	4(J)
各部の名称と働き	5(J)
操作パネル	5(J)
コネクターパネル	11(J)
コンソールへの取り付け	12(J)
メニューの構成と基本操作	13(J)
基本操作手順	13(J)
メニュー画面の基本構成	14(J)
メニュー項目	18(J)
初期設定	25(J)
RCP-750/751の動作環境の設定	25(J)
時計を合わせる	25(J)
ブザーを設定する	26(J)
LEDの明るさを設定する	27(J)
ロータリーエンコーダーの設定を変更する	27(J)
液晶ディスプレイの明るさを設定する	27(J)
メモリースティック	28(J)
メモリースティックの取り付け	28(J)
メモリースティックについて	28(J)
主な仕様	30(J)



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。



分解禁止

外装を外さない、改造しない

外装を外したり、改造したりすると、感電の原因となります。
内部の調整や設定および点検を行う必要がある場合は、必ずサービストレーニングを受けた技術者にご依頼ください。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、接続コードを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となります。



注意

下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



禁止

AUX REMOTE 端子や CCU/CNU REMOTE 端子には指定以外の機器を接続しない

このオペレーションマニュアルに記載している以外の機器を接続すると、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

リモートケーブル(CCA ケーブル)を傷つけない

リモートケーブルを傷つけると、火災の原因となることがあります。

リモートコントロールパネル RCP-750/751 は、ソニー BVP/HDC シリーズのスタジオ/中継用 CCD カラービデオカメラの調整機能を、CCU/HDCU シリーズのカメラコントロールユニットを介してリモートコントロールするためのコントロールパネルです。

本機は、専用のケーブルで CCU/HDCU (または CCU/HDCU に接続した CNU シリーズのカメラコマンドネットワークユニット) に接続することにより、CCU/HDCU (CNU) から最大 200 m 離して使用することができます。

RCP-750 と RCP-751 では、アイリス/マスターブラック調整部の構成・形状が異なるだけで、他の機能は共通です。

アイリス/マスターブラック調整部は、RCP-750 ではジョイスティック (レバー) タイプ、RCP-751 ではつまみになっています。

主な特長

カメラの基本的オペレーションに適した操作性

本機は、カメラの基本的オペレーションに必要なコントロール機能を備えています。操作ボタン、調整つまみなど、機能と使う頻度に応じてパネル上に配置されています。また、自照式ボタンの点滅や点灯の状態により、操作状況がわかるようになっています。

さらに、誤操作した場合にカメラの動作やセットアップに重大な影響を及ぼすボタンの周囲にはガードを付けるなど、様々な機能を簡単かつ正確に操作できるようになっています。

オートセットアップ機能のコントロール

マイクロコンピュータ制御でカメラの各調整項目を自動的に調整するオートセットアップをコントロールする機能を備えています。各種のレベルを、同時または個別に自動調整することができます。

シーンファイル機能のコントロール

撮影シーンに合わせて、ペインティングなどの操作により調整したデータを、シーンファイルとして最大 5 つまでカメラ内に保存しておき、必要に応じて呼び出して、シーンに合った撮影条件を簡単に再現することができます。

カメラの ECS/シャッター機能をコントロール

CCD カメラの ECS (Extended Clear Scan) や電子シャッター機能の ON/OFF、ECS 周波数やシャッタースピードの切り換えが可能です。

デジタル回線による接続

カメラコントロールユニットと本機との間は、デジタル回線により信号の受け渡しを行います。1 本の接続ケーブル (CCA-5) ですべての信号の授受を確実に行うことができます。本機には接続ケーブルを介して電源が供給されます。

メモリースティックスロット

シーンファイル、リファレンスファイルなど各種データをメモリースティックに保存し、必要ときに読み出して再現させることができます。

タッチパネルと 3.5 型 LCD により各種機能に対応

LCD に表示される機能をタッチパネルで選択することにより、各機能の設定を変更することができます。

他のコントロールパネルとのパラレルコントロールが可能

マスターセットアップユニット MSU-900/950 など、他のコントロールパネルとの同時コントロールが可能です。

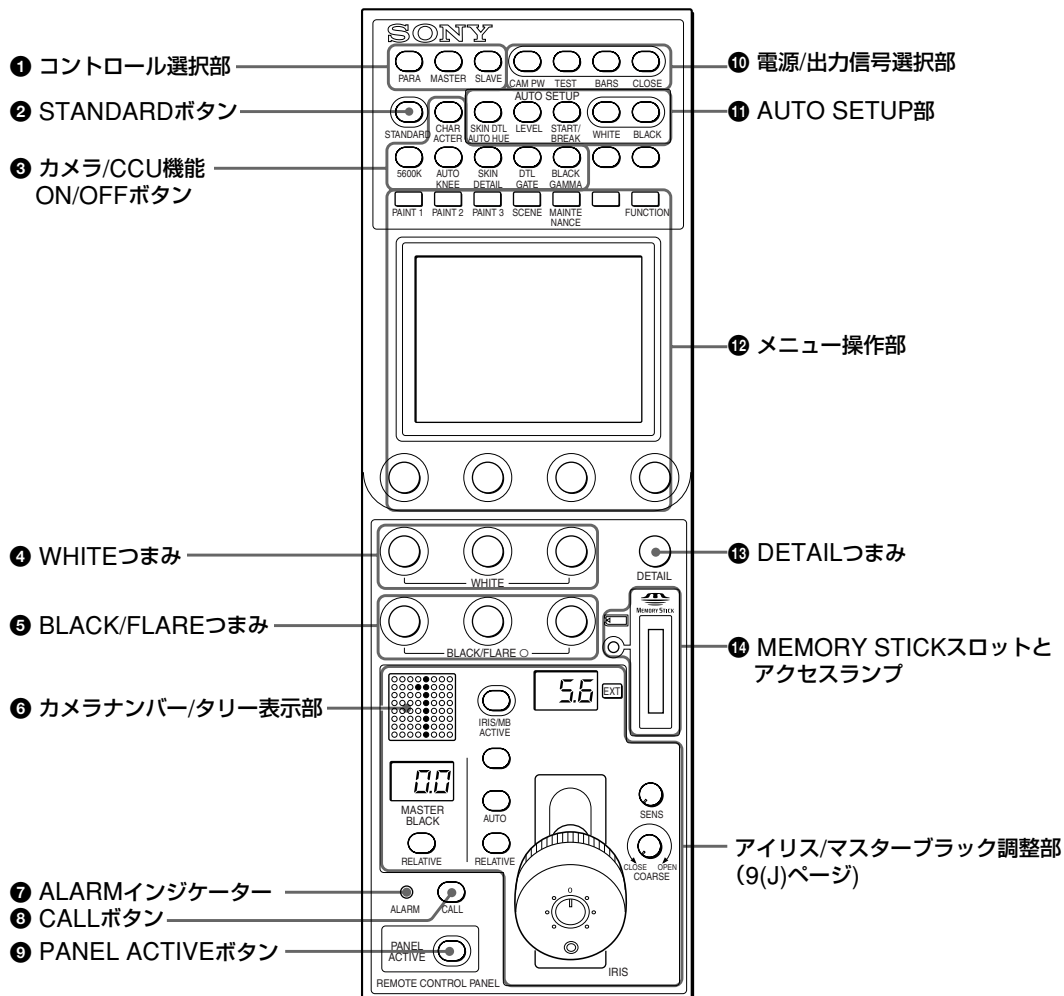
19 インチのラックに 4 台取り付け可能

19 インチの EIA 標準ラックに 4 台並べて取り付けすることができます。

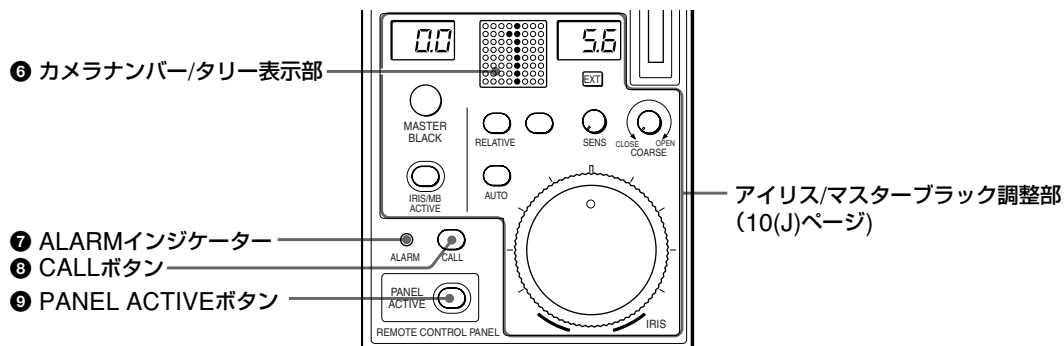
各部の名称と働き

操作パネル

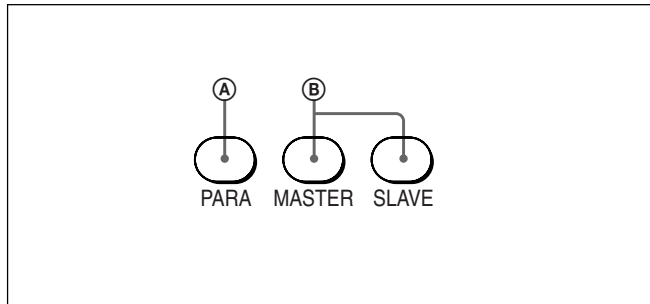
RCP-750



RCP-751



① コントロール選択部



① PARA (パラレルモード) ボタン

他のコントロールパネルとの同時コントロール状態(パラレルモード)に設定されていると点灯します。

このボタンが点灯しているときは、PANEL ACTIVEボタンが消灯している場合でも、アイリス/マスターブラック調整部を除く本機のすべてのボタン/調整部が有効です。

ボタンを押して消灯させると、パラレルモードが解除されます。

② MASTER (マスター) ボタンとSLAVE (スレーブ) ボタン

マスター/スレーブモードで、複数のカメラのホワイトバランスを同時に調整するとき、マスター機、スレーブ機を指定します。

本機でコントロールしているカメラをマスターにするときはMASTERボタンを押して点灯させ、スレーブにするときはSLAVEボタンを押して点灯させます。

どちらのボタンも、もう1度押すと消灯します。

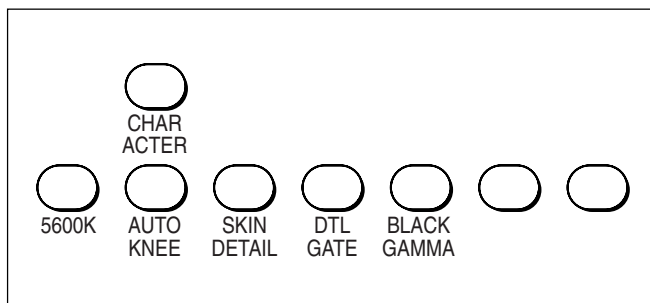
② STANDARD (標準) ボタン

押すとビデオカメラの各種設定が標準状態になり、ボタンが数秒間点灯します。

ボタンが点灯している間にもう1度押すと、点灯する前の状態に戻ります。

③ カメラ/CCU機能ON/OFF ボタン

ビデオカメラやCCU/HDCUの機能を、本機からON/OFFすることができます。



5600K：5600Kの電気色温度補正機能

AUTO KNEE (オートニー)：オートニー機能。ONでは、画面の明るさに応じて自動的にニーが働きます。

SKIN DETAIL (スキンディテール)：スキントーンディテール機能

DTL GATE (ディテールゲート)：スキントーンディテールゲート機能。ONでは、スキントーンディテールの調整範囲がPIX (ピクチャー) モニター上に白く表示されます。

BLACK GAMMA (ブラックガンマ)：ブラックガンマ機能

CHARACTER (文字情報)：自己診断表示機能

CCU/HDCUのCHARACTER OUTPUT端子に接続したモニターに、CCU/HDCUの自己診断内容を表示します。この内容は、PIX1 OUTPUTのビデオ信号にもミックスされて出力されます。

表示はボタンを押すたびに次のように切り換わります。

OFF → ON (1ページ) → ON (2ページ) . . .

→ ON (nページ) → OFF

自己診断内容は、このボタンが消灯していても必要に応じて自動的に表示されます。

右側2個のボタンは機能拡張用です。現在は機能しません。

④ WHITE (ホワイトバランス手動調整) つまみ

ホワイトバランス手動調整用のつまみです。左から順にR、G、B信号を調整します。

⑤ BLACK/FLARE (ブラックバランス/フレアバランス手動調整) つまみとインジケータ

インジケータ消灯時はブラックバランスを、インジケータ点灯時はフレアバランスを調整します。左から順にR、G、B信号を調整します。

ブラックバランス/フレアバランスの選択はメンテナンスメニューで行います。

◆「ロータリーエンコーダーの設定を変更する」(27(J) ページ) をご覧ください。

⑥ カメラナンバー/タリー表示部

本機でコントロールしているカメラのナンバーが、オレンジ色で表示されます。

カメラにレッドタリー信号が入力されると、背景が赤く点灯し、ナンバーは黒で表示されます。グリーントリー信号が入力されると背景が緑に点灯し、ナンバーは黒で表示されます。

レッドタリー信号とグリーントリー信号が同時に入力された場合は、背景の左半分が赤、右半分が緑に点灯します。

⑦ ALARM (アラーム) インジケータ

システムに異常が発生し、カメラヘッドやCCU/HDCUで自己診断機能が動作すると、赤く点灯します。

⑧ CALL (コール) ボタン

押すとビデオカメラにコール信号が送出され、カメラ側のCALLボタンが点灯します。また、カメラのタリーランプとCCU/HDCUのレッドタリーランプは、それぞれ点灯していた場合は消灯し、消灯していた場合は点灯します。

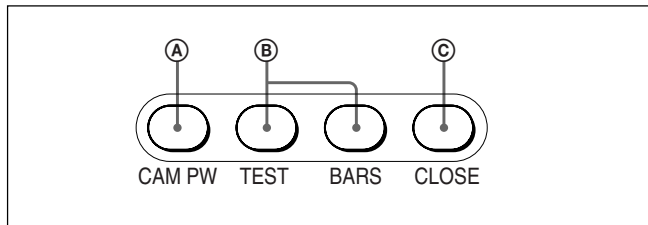
カメラ側でCALLボタンが押されると、本機のCALLボタンが点灯し、ブザーが鳴ります。

⑨ PANEL ACTIVE (パネルアクティブ) ボタン

押して点灯させると、本機に接続したカメラシステムをコントロールできる状態 (パネルアクティブ状態) になります。このときアイリス/マスターブラック調整部のIRIS/MB ACTIVEボタンも同時に点灯します。

また、消灯させるとパネルはロックされ、誤動作防止になります。

⑩ 電源/出力信号選択部



⑩ A CAM PW (カメラ電源) ボタン

押して点灯させると、ビデオカメラに電源が供給されます。(ボタンを押してから、カメラが立ち上がって通信可能になるまでの間は、高速で点滅します。)

もう1度押すと点滅が変わり、カメラへの電源供給が遮断されます。

⑩ B テスト信号出力選択ボタン

押して点灯させると、カメラのテスト信号発生器が作動し、対応する信号が出力されます。

TEST (テスト): ビデオ回路チェック用のテスト信号

BARS (カラーバー): カラーバー信号

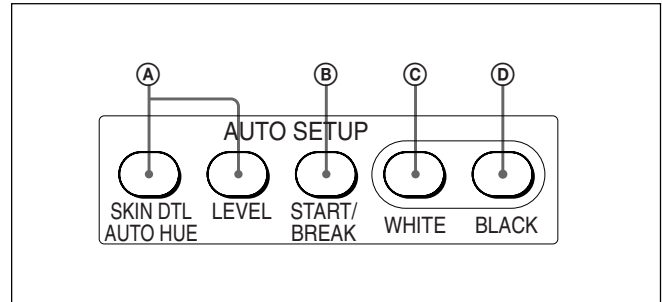
ご注意

BARSボタンが点灯している場合は、BARSボタンの機能が優先します。TESTを選択するときは、BARSボタンを押して消灯させてください。

⑩ C CLOSE (アイリスクローズ) ボタン

押して点灯させると、絞りがクローズします。もう1度押すとボタンは消灯し、クローズが解除されます。

⑪ AUTO SETUP (オートセットアップ) 部



⑪ A 自動調整項目選択ボタン

押して点灯させ、自動調整する項目を選択します。

SKIN DTL AUTO HUE (スキндиテールオートヒュー):

スキントーンディテールオートヒュー

LEVEL (レベル): ガンマバランス、ニーポイント、マスターブラックレベルなど

⑪ B START/BREAK (自動調整開始/中止) ボタン

このボタンを押すと、点灯している項目選択ボタンに対応する項目の自動調整が実行されます。

調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。

自動調整実行中にこのボタンを押すと、自動調整が中止され、ボタンが点滅します。もう1度ボタンを押すと点滅が止まります。

⑪ C WHITE (ホワイトバランス自動調整) ボタン

押すと、ホワイトバランスが自動調整されます。

調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。

自動調整実行中にもう1度このボタンを押すか、START/BREAKボタンを押すと、自動調整が中止され、ボタンが点滅します。もう1度ボタンを押すと点滅が止まります。

⑪ D BLACK (ブラックバランス自動調整) ボタン

押すと、ブラックバランス、ブラックセットが自動調整されます。

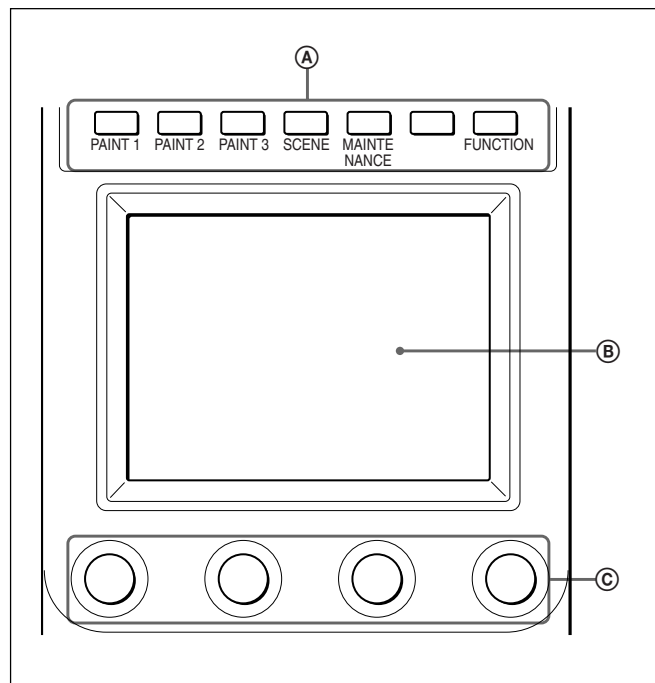
調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。

自動調整実行中にもう1度このボタンを押すか、START/BREAKボタンを押すと、自動調整が中止され、ボタンが点滅します。もう1度ボタンを押すと点滅が止まります。

ご注意

自動調整中にエラーが発生した場合は、点灯させたボタンが点滅します。

⑫ メニュー操作部



① MODE (モード選択) ボタン

メニューのモードを選択します。

押して点灯させたボタンに対応するモードのメニューが液晶ディスプレイに表示されます。

PAINT 1/2/3 (ペイント)：ペイントメニューを選択します。

ホワイト、ブラック、フレアなどを調整します。

SCENE (シーンファイル)：ファイル操作メニューを選択します。

シーンファイルの呼び出し、登録を行います。

MAINTENANCE (メンテナンス)：メンテナンスメニューを選択します。

CCU/HDCUのH位相、SC位相などの設定や本機の動作環境の設定を行います。

FUNCTION (ファンクション)：ファンクションメニューを選択します。

カメラおよびCCU/HDCUの各種機能のON/OFFや設定を行います。

すべてのボタンを消灯させると、ステータス表示 (14(J)ページ) になります。

◆それぞれのメニューの項目については、「メニュー項目」(18(J)ページ)をご覧ください。

③ LCD (液晶ディスプレイ)/タッチパネル

通常はステータス (14(J)ページ参照) を表示します。

MODEボタンを押すと、選択したモードのメニューが表示され、各種の設定が可能になります。

④ 調整つまみ (ロータリーエンコーダー)

タッチパネルで選択した項目を調整します。

⑬ DETAIL (ディテール調整) つまみ

ディテールレベルを調整します。

メンテナンスメニューを使用して、HDディテールを調整するか、SDディテールを調整するかを選択することができます。

◆「ロータリーエンコーダーの設定を変更する」(27(J)ページ) をご覧ください。

⑭ MEMORY STICK (メモリースティック) スロットとアクセスランプ

カメラやCCU/HDCUのリファレンスファイル、シーンファイルなどを保存するメモリースティックをスロットに挿入します。

アクセスランプがメモリースティックの状態を表示します。

消灯：メモリースティックが挿入されていません。

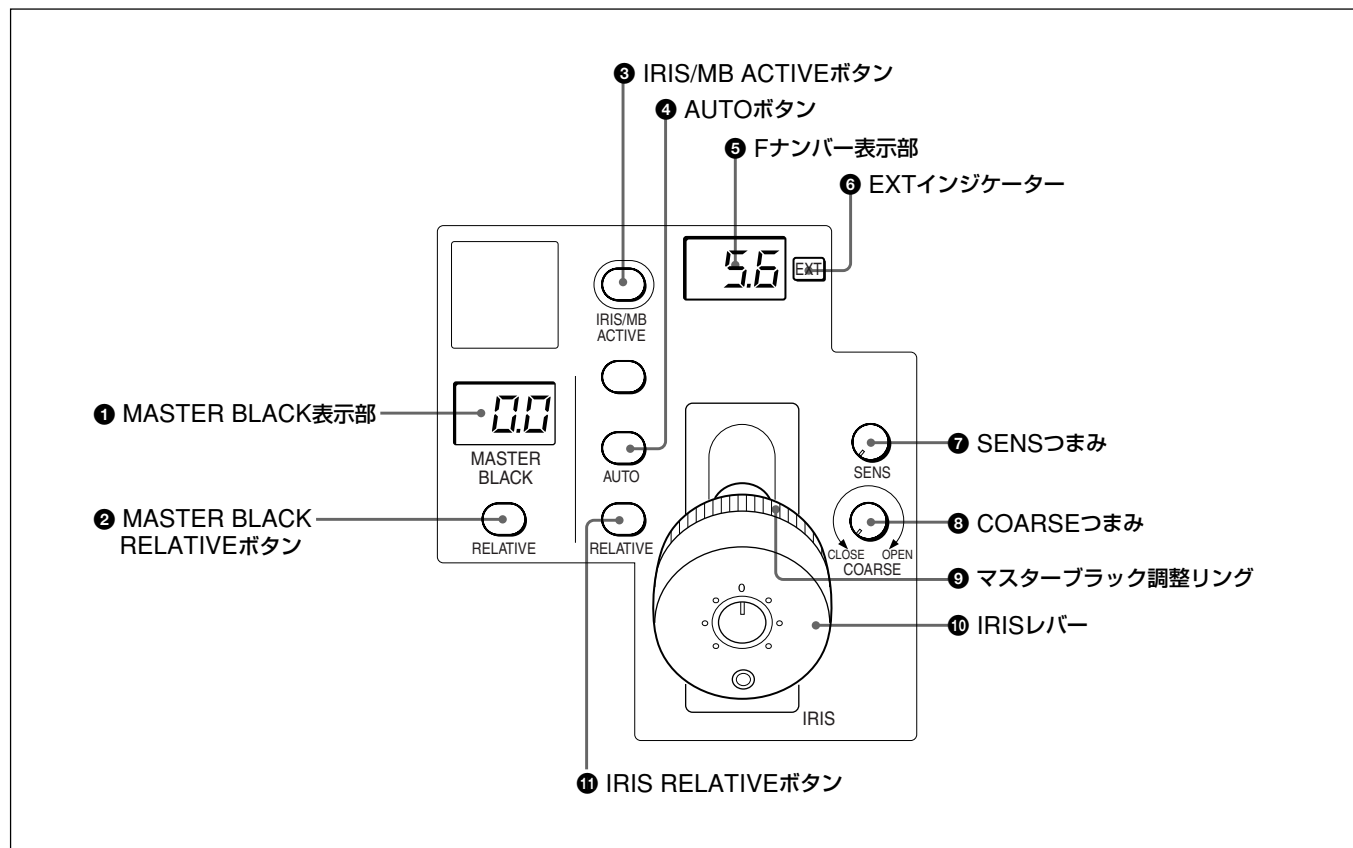
緑点灯：メモリースティックが挿入されています。この状態のときはメモリースティックを安全に抜くことができます。

赤点灯：データの読み出し/書き込み中です。この状態でメモリースティックを抜き差しすると、データは保証されません。

全データが消えてしまうこともあります。

◆メモリースティックについては、28(J)ページをご覧ください。

アイリス/マスターブラック調整部 (RCP-750)



① MASTER BLACK (マスターブラック) 表示部

マスターブラックの設定を、+99～-99の範囲で表示します。

② MASTER BLACK RELATIVE (マスターブラック相対値モード) ボタン

IRIS/MB ACTIVE ボタン点灯時に、このボタンを押して点灯させると、マスターブラックの調整が絶対値モードから相対値モードに切り換わります。

絶対値モードに戻すときは、もう1度ボタンを押して消灯させます。IRIS/MB ACTIVE ボタン消灯時は、自動的に相対値モードになり、このボタンは機能しません。

③ IRIS/MB ACTIVE (アイリス/マスターブラックアクティブ) ボタン

押して点灯させると、本機で絞りとマスターブラックの調整が行えます。

PANEL ACTIVE ボタンを押すと、このボタンも同時に点灯します。消灯させるとパネルはロックされ、誤動作防止になります。

④ AUTO ボタン

押して点灯させると、レンズの絞りが入力光に応じて自動的に調整されます。

ボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を±1Fの範囲で微調整することができます。

もう1度押すと消灯し、絞りの手動調整が可能になります。

⑤ Fナンバー表示部

絞りの設定値をFナンバーで表示します。レンズをクローズすると、「CL」が表示されます。

⑥ EXT (レンズエクステンダー) インジケータ

レンズエクステンダーまたはデジタルエクステンダーを使用しているとき点灯します。

⑦ SENS (アイリス調整範囲) つまみ

絶対値モードで絞りの手動調整を行うとき使用します。相対値モードでは、このつまみは機能しません。

◆「アイリス調整機能」表 (次ページ) を、併せてご覧ください。

各部の名称と働き

⑧ COARSE (アイリス粗調整) つまみ

絞りの手動調整を行うとき使用します。

◆「アイリス調整機能」表（右記）を、併せてご覧ください。

⑨ マスターブラック調整リング

マスターブラックの手動調整を行います。

⑩ IRIS (アイリス調整) レバー

AUTOボタン消灯時に動かすと、レンズの絞りを手動で調整できます。

AUTO ボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を微調整（±1F）します。

◆「アイリス調整機能」表（右記）を、併せてご覧ください。

⑪ IRIS RELATIVE (アイリス相対値モード) ボタン

IRIS/MB ACTIVE ボタン点灯時にこのボタンを押して点灯させると、絞りの手動調整のモードが絶対値モードから相対値モードに切り換わります。

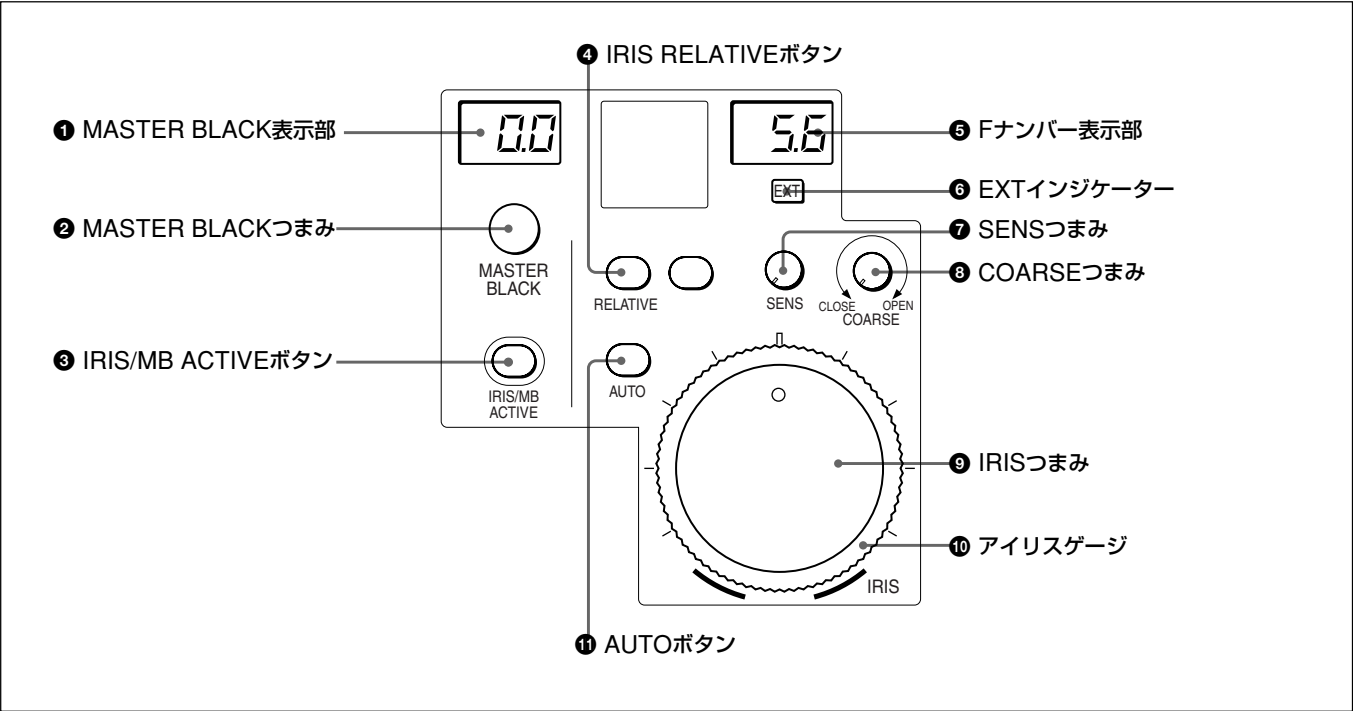
絶対値モードに戻すときは、もう1度ボタンを押して消灯させます。

IRIS/MB ACTIVE ボタン消灯時は、自動的に相対値モードになり、このボタンは機能しません。

アイリス調整機能

	相対値モード (RELATIVEボタン点灯)	絶対値モード (RELATIVEボタン消灯)
IRISレバー (RCP-750)/ IRISつまみ (RCP-751)	OPEN から CLOSE までの 約 1/4 の範囲を相対値で 調整します。	SENSつまみと COARSE つまみで設定した可変範囲 内で絞りを調整します。
COARSE つまみ	OPEN から CLOSE までの 全範囲を相対値で調整し ます。	CLOSE 側の下限を設定 します。
SENSつまみ	機能しません。	COARSEつまみで設定 した CLOSE 側を基準に して、OPEN 側の上限を 設定します。

アイリス/マスターブラック調整部 (RCP-751)



① MASTER BLACK (マスターブラック) 表示部

マスターブラックの設定を、+99～-99の範囲で表示します。

② MASTER BLACK (マスターブラック調整) つまみ

マスターブラックの手動調整を行います。

MASTER BLACK 表示部に設定値が表示されます。

③ IRIS/MB ACTIVE (アイリス/マスターブラックアクティブ) ボタン

押して点灯させると、本機で絞りとマスターブラックの調整が行えます。

PANEL ACTIVEボタンを押すと、このボタンも同時に点灯します。また、消灯させるとパネルはロックされ、誤動作防止になります。

④ IRIS RELATIVE (アイリス相対値モード) ボタン

IRIS/MB ACTIVEボタン点灯時にこのボタンを押して点灯させると、絞りの手動調整のモードが絶対値モードから相対値モードに切り換わります。

絶対値モードに戻すときは、もう1度ボタンを押して消灯させます。IRIS/MB ACTIVEボタン消灯時は、自動的に相対値モードになり、このボタンは機能しません。

⑤ Fナンバー表示部

絞りの設定値をFナンバーで表示します。レンズをクローズすると、「CL」が表示されます。

⑥ EXT (レンズエクステンダー) インジケーター

レンズエクステンダーまたはデジタルエクステンダーを使用しているとき点灯します。

⑦ SENS (アイリス調整範囲) つまみ

絶対値モードで絞りの手動調整を行うとき使用します。相対値モードでは、このつまみは機能しません。

◆「アイリス調整機能」表 (前ページ) を、併せてご覧ください。

⑧ COARSE (アイリス粗調整) つまみ

絞りの手動調整を行うとき使用します。

◆「アイリス調整機能」表 (前ページ) を、併せてご覧ください。

⑨ IRIS (アイリス調整) つまみ

AUTO ボタン消灯時は、レンズの絞りを手動調整します。

AUTO ボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を微調整 (±1F) できます。

◆「アイリス調整機能」表 (前ページ) を、併せてご覧ください。

⑩ アイリスゲージ

白いマーカースラインが、アイリス調整つまみのクリック位置になります。ゲージを回して使用頻度の高い位置にマーカースラインを合わせると、アイリス調整つまみの設定基準として使用できます。ゲージは360°回転しますので、クリック位置が不要の場合は、マーカースラインがつまみの回転範囲の外になるように設定してください。

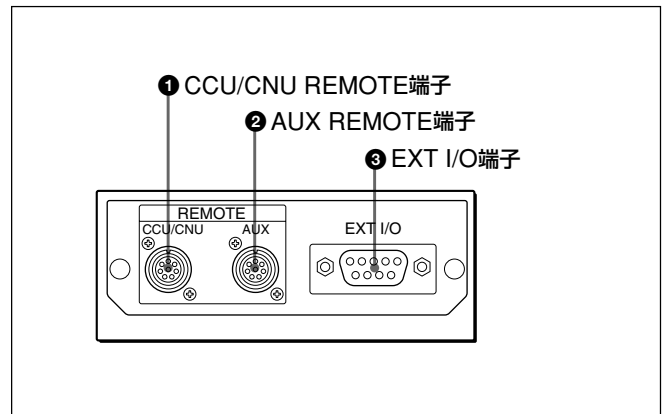
⑪ AUTOボタン

押して点灯させると、レンズの絞りが入力光に応じて自動的に調整されます。

ボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を±1Fの範囲で微調整することができます。

もう1度押すと消灯し、絞りの手動調整が可能になります。

コネクターパネル



① CCU/CNU REMOTE (カメラコントロールユニット/カメラコマンドネットワークユニットリモート) 端子 (8ピン)

カメラコントロールユニットのRCP/CNU端子、またはカメラコマンドネットワークユニットのRCP端子に接続します。

② AUX REMOTE (補助リモート) 端子 (8ピン)

RCP-700/701を接続します。

③ EXT I/O (外部I/O) 端子 (9ピン)

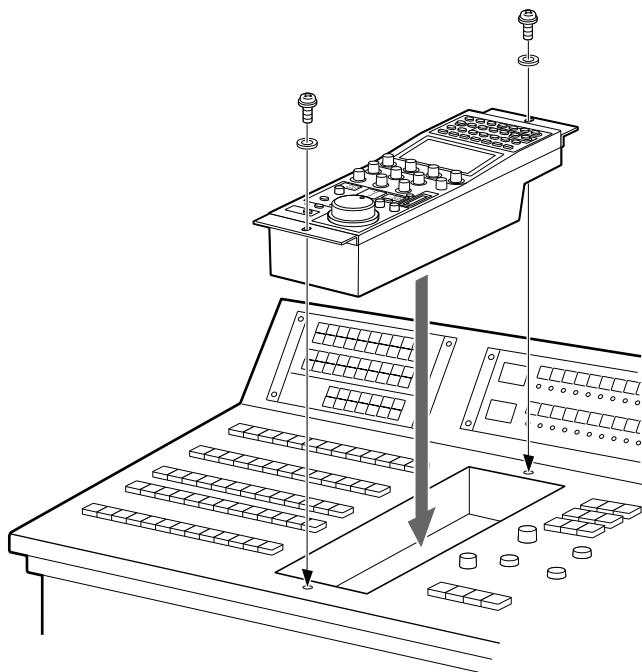
拡張機能を追加したときに、外部機器を制御するための端子です。

ご注意

本機を設置するときは、ケーブルの損傷を防ぐため、コネクターパネルの後方に約7 cm以上の空間を設けてください。

コンソールへの取り付け

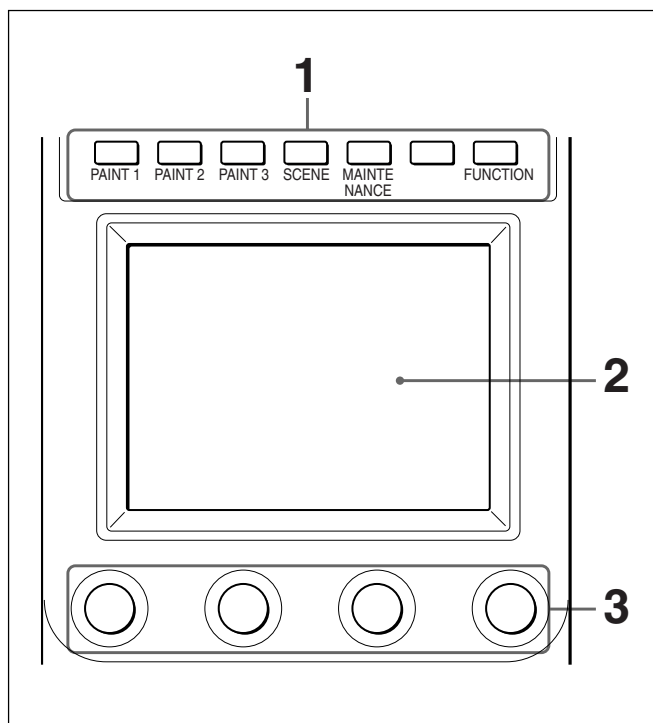
RCP-750/751は、下図のようにコンソールに取り付けることができます。



メニューの構成と基本操作

RCP-750/751では、メニュー操作により、システム機器の調整など様々な機能に対応します。

基本操作手順



MODEボタンがすべて消灯しているときは、ディスプレイはステータス表示（次ページ参照）になっています。

- 1 メニューを表示させるときは、MODEボタンのいずれかを押し点灯させる。

メニュー操作モードになり、押したMODEボタンに対応するメニューがディスプレイに表示されます。

PAINT 1/2/3：ペイントメニュー

◆画面構成については14 (J) ページ、メニュー項目については18 (J) ページをご覧ください。

SCENE：シーンファイル操作メニュー

◆画面構成と操作については16 (J) ページをご覧ください。

MAINTENANCE：メンテナンスメニュー

◆メニュー項目については21 (J) ページ、設定については「初期設定」(25 (J) ページ) をご覧ください。

FUNCTION：ファンクションメニュー

◆画面構成については17 (J) ページ、メニュー項目については24 (J) ページをご覧ください。

- 2 操作する項目を選択する。

メニュー画面の項目ボタンを押し、設定・調整画面または操作エリアを表示させます。

メニューが複数ページある場合は

ペイントメニューやファンクションメニューのようにメニューが複数ページある場合は、▲または▼を押して、必要に応じてメニューのページを切り換えます。

◆次ページ「初期画面（ペイントメニュー）」参照。

サブメニューがある場合は

ボタンを押して設定・調整画面を切り換えます。

◆15 (J) ページ「サブメニュー」参照。

- 3 項目を設定・調整する。

- ・設定・調整項目（パラメーター）に対応するつまみを回して（またはボタンを押して）、希望の値に調整（希望の設定を選択）します。

◆15 (J) ページ「設定・調整画面（ペイントメニュー）」参照。

- ・メッセージが表示された場合は、メッセージに従って操作し、**OK**を押します。

設定・調整が終わったら

- ・引き続き同じメニューの別の項目を設定・調整するときは、その項目のボタンを押します。
- ・引き続き別のメニューの設定・調整を行うときは、対応するMODEボタンを押してメニューを切り換えます。
- ・メニュー操作モードを解除するときは、点灯しているMODEボタンを押します。
- ・ファンクションメニューは、現在設定・調整しているメニューを解除しないで選択することができます。

下記のいずれかの方法でファンクションメニューを解除すると、ファンクションメニューに切り換える前に表示されていたメニュー画面に戻ります。

- FUNCTION ボタンを押して消灯させる。
- 点灯している（直前に表示されていたメニューの）MODEボタンを押す。

メニュー画面の基本構成

ステータス表示

メニュー操作部のMODEボタン（PAINT1、PAINT2、PAINT3、MAINTENANCE、FUNCTION、SCENE）を選択しないと（すべて消灯）、ディスプレイは下図のようなステータス表示になります。

ステータス表示では、各項目は状態表示のみで、設定はファンクションメニューや操作パネルのつまみで行います。

Shutter	M. Gain	Gamma	ND	CC
60	0dB	0.45	1	A
White				Detail
0	0	0	0	
Black				
0	0	0		
CAM	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			
CCU	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			
Digital EXT : ON				

これらの項目は、ファンクションメニューで設定できます

これらの項目は、操作パネルのWHITE、BLACK/FLARE、DETAILの各つまみで調整できます。DetailおよびBlackは、メンテナンスメニューでそれぞれSD Detail、Flareに変更することができます。

カメラ、CCUの光ファイバーレベル、デジタルエクステンダーの状態を表示します。

初期画面（ペイントメニュー）

メニュー操作部のPAINT1（またはPAINT2、PAINT3）ボタンを押すと、ペイントメニューの初期画面になります。

設定値をクリアすることができます。

この画面で調整可能な項目の名称が表示されます。調整したい項目の部分を押すと、押した部分の色が変わり、パネルの下半分が調整画面になります（次ページ参照）。

ページ画面/総ページ数

1 / 7

Clear White Black Flare Gamma

押すと、メニューのページ(1~7)が順次切り換わります。

設定・調整画面（ペイントメニュー）

ペイントメニューの初期画面で項目を選択すると、画面の下半分が
選択した項目の設定・調整画面になります。

例：初期画面でWhiteを選択したとき

押すと、モニター出力設定画面（次ページ参照）が上半分に表示されます。

Clear	1 / 7			▲
White	Black	Flare	Gamma	▼
WF/PIX Select	White RGB			
RGB	Color Temp	ATW		
R	G	B	Master	
0	0	0	12.0dB	

初期画面で選択した項目名が表示されます。
Clearを押してからこの部分を押すと、
選択した項目の全調整値が標準状態に戻ります。

調整に関連するON/OFF機能がある場合は、この列に表示されます。

選択した項目の調整パラメーターおよび調整値が表示されます。
それぞれに対応する位置の調整つまみで調整することができます。
Clearを押して調整値を押すと、調整値が標準状態に戻ります。

サブメニュー

初期画面で選択した項目内で調整パラメーター等が多い場合、サブメニューが表示されます。

例：初期画面でSkin Detailを選択したとき

サブメニュー

Clear	2 / 7			▲
Detail 1	Skin Detail	Sat	Black Gamma	▼
WF/PIX Select	Skin Detail			
1	2	3	Skin DTL 1	
Level	Phase	Width	Sat	
0	0	0	0	

↓ サブメニューで調整パラメーターを切り換えます。

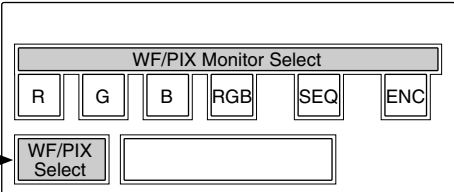
WF/PIX Select	Skin Detail			
1	2	3	Skin DTL 2	
Level	Phase	Width	Sat	
0	0	0	0	

メニューの構成と基本操作

モニター出力設定画面 (拡張メニュー)

ペイントメニューの設定・調整画面で **WF/PIX Select** を押して点灯させると、画面上半分にモニター出力設定画面が表示されます。

表示を戻したいときは、もう1度この項目を押してください。



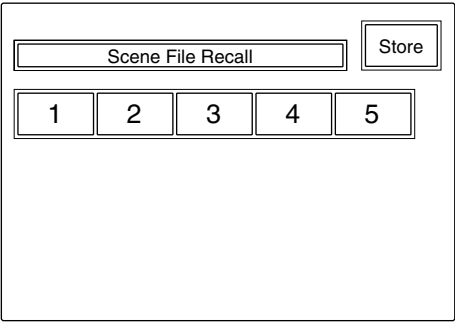
The diagram shows a menu titled "WF/PIX Monitor Select". It contains six buttons: "R", "G", "B", "RGB", "SEQ", and "ENC". Below these buttons is a "WF/PIX Select" button, which is highlighted with a grey background. An arrow points from the text "表示を戻したいときは、もう1度この項目を押してください。" to the "WF/PIX Select" button.

R/G/B：それぞれR信号、G信号、B信号を選択します。
RGB：R信号、G信号、B信号を組み合わせで選択できます。
SEQ：WF出力のみ有効で、R、G、Bの3つの信号の波形をシーケンシャルモードでモニターすることができます。
ENC：エンコードされた信号が出力されます。

シーンファイル操作メニュー画面

メニュー操作部の SCENE ボタンを押すと、シーンファイル操作メニュー画面になります。

シーンファイルの呼び出し：
呼び出したいシーンファイルの番号を選択して押すと、登録されているファイルが呼び出されます。
このとき呼び出されているシーンファイル番号は色が変わります。
同じシーンファイル番号を押すと呼び出される前の状態に戻ります。



The diagram shows a menu titled "Scene File Recall". It contains five buttons numbered "1", "2", "3", "4", and "5". To the right of these buttons is a "Store" button. A bracket groups the "1" through "5" buttons together, pointing to the text "シーンファイルの登録：".

シーンファイルの登録：
Storeを押して点灯させてから、希望するシーンファイル番号を選択します。ファイル登録が終了するとStoreの色が元に戻ります。

ファンクションメニュー画面

メニュー操作部のFUNCTIONボタンを押すと、ファンクションメニュー画面になります。

Operation選択時

▲/▼を押して希望するフィルターを選択します。
NDフィルター、CCフィルターの枚数はカメラに依存します。

Filter Ctrlを押して色を変えるとこの画面でフィルターを選択できる状態になります。

▲/▼を押してガンマ値を選択します。
±0.05ステップで変更できます。

▲/▼を押してマスターゲインを選択します。
▲を押すたびに値が大きくなり、▼を押すたびに小さくなります。

それぞれ対応する位置の調整つまみで調整できます。

SW選択時

ページ番号/総ページ数

押すと、メニューのページが切り換わります。

それぞれ対応する機能をON/OFFします。
Offの表示があるボタンは選択（点灯）時にその機能がOFFになり、それ以外のボタンは選択（点灯）時に機能がONになります。

メニュー項目

操作/調整項目欄で●が付いている項目は調整つまみに割り当てられる項目、それ以外の項目は、メニュー画面上で操作する項目です。

ペイントメニュー

ペイントメニューはページ1～7で構成されています。

ページ1～3は、MODE ボタンの PAINT1、PAINT2、PAINT3 を押して直接選択することができます。MODE ボタンで選択したページの▲/▼を押すことによって、ページ1～7を順次切り換えることができます。

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 1	White	RGB	●R/G/B/Master	ホワイトバランス調整
			ATW	オートレースホワイトバランス調整
		Color Temp	●Master/Balance/Color Temp	色温度調整
			ATW	オートレースホワイトバランス調整
	Black		●R/G/B/Master	ブラックバランス調整
	Flare		●R/G/B	フレアバランス調整
			Flare Off	フレア ON/OFF
	Gamma		●R/G/B/Master	ガンマ調整
			Gamma Off	ガンマ ON/OFF
Paint 2	Detail 1	HD ^{a)}	●Level	HD ディテールレベル調整
			●Limiter	HD ディテールリミッター調整
			●Crispening	HD ディテールクリスプニング調整
			●Level Dep	HD レベルディペンド調整
			Detail Off	HD ディテール ON/OFF
			SD DTL Off	SD ディテール ON/OFF
		SD ^{a)}	●Level	SD ディテールレベル調整
			●Limiter	SD ディテールリミッター調整
			●Crispening	SD ディテールクリスプニング調整
			●Level Dep	SD レベルディペンド調整
			Detail Off	HD ディテール ON/OFF
			SD DTL Off	SD ディテール ON/OFF
	Skin Detail	1/2/3 (項目共通)	●Level	スキنديテールレベル調整
			●Phase	スキنديテール色相調整
			●Width	スキنديテール色相幅調整
			●Sat	スキنديテールサチュレーション調整
			Gate #	スキنديテールゲート ON/OFF (チャンネル別)
			Skin DTL #	スキنديテール ON/OFF (チャンネル別)
	Saturation		●Level	サチュレーション調整
			Sat	サチュレーション ON/OFF
	Black Gamma	RGB	●R/G/B/Master	ブラックガンマ調整
			Range	ブラックガンマレンジ調整
		Y	●Y	ブラックガンマ調整
			Range	ブラックガンマレンジ調整
			Black Gam Y	ブラックガンマ Y ON/OFF

a)HD カメラ接続時のみ、HD/SD のサブメニューが表示されます。

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 3	Knee Point		●R/G/B/Master	ニーポイント調整
			Knee Off	ニー ON/OFF
	Knee Slope		●R/G/B/Master	ニースロープ調整
			Knee Off	ニー ON/OFF
	Matrix	Matrix 1	●R-G/G-B/B-R	マトリックス定数設定
			User Matrix	ユーザーマトリックス ON/OFF
			Preset Matrix	プリセットマトリックス ON/OFF
			Matrix Off	全マトリックス ON/OFF
		Matrix 2	●R-B/G-R/B-G	マトリックス定数設定
			User Matrix	ユーザーマトリックス ON/OFF
			Preset Matrix	プリセットマトリックス ON/OFF
			Matrix Off	全マトリックス ON/OFF
	Multi Matrix		●Phase	マルチマトリックス領域選択
			●Hue	マルチマトリックス色相設定
			●Sat	マルチマトリックス彩度設定
			Matrix Gate	マルチマトリックスゲート ON/OFF
			Multi Matrix	マルチマトリックス ON/OFF
Matrix Off			全マトリックス ON/OFF	
All Clear			全マルチマトリックス設定をクリア	
Paint 4	Gamma/Knee		●Gamma	マスターガンマ調整
			●Blk Gamma	マスターブラックガンマ調整
			●Knee Point	マスターニーポイント調整
			●Knee Slope	マスターニースロープ調整
			Gamma Off	ガンマ ON/OFF
			Knee Off	ニー ON/OFF
	Knee Saturation		●Knee Point	マスターニーポイント調整
			●Knee Slope	マスターニースロープ調整
			●Level	ニーサチュレーションレベル調整
			Knee Off	ニー ON/OFF
			Knee Sat	ニーサチュレーション ON/OFF
	Low Key Saturation		●Level	Low Key サチュレーションレベル調整
			Low Key Sat	Low Key サチュレーション ON/OFF
	White Clip		●R/G/B/Master	ホワイトクリップ調整
			White Clip Off	ホワイトクリップ ON/OFF
Paint 5	Detail 1	HD ^{a)}	●Level	HD ディテールレベル調整
			●Limiter	HD ディテールリミッター調整
			●Crispening	HD ディテールクリスプニング調整
			●Level Dep	HD レベルディペンド調整
			Detail Off	HD ディテール ON/OFF
			SD DTL Off	SD ディテール ON/OFF
		SD ^{a)}	●Level	SD ディテールレベル調整
			●Limiter	SD ディテールリミッター調整
			●Crispening	SD ディテールクリスプニング調整
			●Level Dep	SD レベルディペンド調整
			Detail Off	HD ディテール ON/OFF
			SD DTL Off	SD ディテール ON/OFF

a)HD カメラ接続時のみ、HD/SD のサブメニューが表示されます。

メニューの構成と基本操作

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 5 (続き)	Detail 2	HD ^{a)}	●H/V Ratio	HD ディテール H/Vレシオ調整
			●N. Freq	HD ディテールブースト周波数調整
			●Mix Ratio	HD ディテールミックスレシオ調整
			●Comb	HD ディテールコム調整
			Detail Off	HD ディテール ON/OFF
			SD DTL Off	SD ディテール ON/OFF
		SD ^{a)}	●H/V Ratio	SD ディテール H/Vレシオ調整
			●N. Freq	SD ディテールブースト周波数調整
			●Comb	SD ディテールコム調整
			Detail Off	HD ディテール ON/OFF
			SD DTL Off	SD ディテール ON/OFF
	Detail 3	HD ^{a)}	●W.Limiter	HD ディテールホワイトリミッター調整
			●B.Limiter	HD ディテールブラックリミッター調整
			●Fine	HD ファインディテールレベル調整
			●Knee Apert	HD ニーアパーチャー調整
			Fine Detail	HD ファインディテール ON/OFF
			Knee Aperture	HD ニーアパーチャー ON/OFF
		SD ^{a)}	●W.Limiter	SD ディテールホワイトリミッター調整
			●B.Limiter	SD ディテールブラックリミッター調整
			Fine Detail	SD ファインディテール ON/OFF
			Knee Aperture	SD ニーアパーチャー ON/OFF
	Cross Color Suppression		●CCS Level	クロスカラーサブプレッションレベル調整
			●N. Level	ノッチレベル調整
			●N. Freq	ノッチ周波数調整
			CCS	クロスカラーサブプレッション ON/OFF
Paint 6	Gamma Table		●Standard	ガンマテーブル設定
			●Hyper	ハイパーガンマテーブルの設定
			●Special	スペシャルガンマテーブルの設定
			●User	ユーザーガンマテーブル設定
			Standard	標準ガンマテーブル選択
			Hyper	ハイパーガンマテーブル選択
			Special	スペシャルガンマテーブル選択
			User	ユーザーガンマテーブル選択
			Gamma Off	ガンマ ON/OFF
	Auto Knee		●Point Limit	オートニー時のニーポイントの下限值設定
			●Auto Slope	オートニー時のニスロープ調整
			Adaptive	アダプティブハイライトコントロール ON/OFF
			Knee Off	ニー ON/OFF

a)HD カメラ接続時のみ、HD/SD のサブメニューが表示されます。

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 6 (続き)	Auto Iris		● Pattern	オートアイリスパターン調整
			● Phase	スキントーンオートアイリス色相調整
			● Width	スキントーンオートアイリス色相幅調整
			Normal Mode	オートアイリスノーマルモード選択
			Skin Mode	オートアイリススキンモード選択
			Iris Auto Hue	オートヒュー調整
			Auto Iris Gate	スキントーンオートアイリスゲート ON/OFF
	ECS/S-EVS		● SLS	スローシャッタースピード選択
			● Shutter	シャッタースピード選択
			● ECS	ECS 周波数選択
			● S-EVS	スーパー EVS 調整
			Slow Shutter	スローシャッター ON/OFF
			Shutter	シャッター ON/OFF
			ECS	ECS ON/OFF
			S-EVS	スーパー EVS ON/OFF
Paint 7	Noise Suppression		● Level	ノイズサプレッションレベル調整
			Noise Sup	ノイズサプレッション ON/OFF

メンテナンスメニュー

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Adjusting	Black Shading	R/G/B	●H Saw/H Para/V Saw/V Para	ブラックシェーディング調整
			Auto B Shading	オートブラックシェーディング調整
	White Shading	R/G/B	●H Saw/H Para/V Saw/V Para	ホワイトシェーディング調整
			Auto W Shading	オートホワイトシェーディング調整
	Phase	H Phase	●H Step	H位相の調整
			●H Coarse	
			●H Fine	
		SC Phase	●SC	SC位相の調整
			●BF	ブラックバースト信号位相の調整
	Auto Iris		●Pattern	オートアイリスパターン調整
			●Level	オートアイリスレベル調整
			●APL Ratio	オートアイリスAPLレシオ調整
			●Iris Gain	オートアイリスゲイン調整
Camera Config	Preset Matrix		SMPTE-240M	プリセットマトリックスの設定
			ITU-709	
			SMPTE Wide	
			NTSC	
			EBU	
			ITU-601	
	16:9→4:3 ^{b)}		Crop	アスペクト変換時クロップON/OFF

b) 本機能は、g) (23(J) ページ) で許可設定されているか、またはエンジニアモードのときのみ操作可能になります。

メニューの構成と基本操作

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
File	Reference File Store ^{b)}			リファレンスファイル登録
	Reference File Transfer ^{b)}		CAM → MS	リファレンスファイル転送 (カメラからメモリースティック)
			MS → CAM	リファレンスファイル転送 (メモリースティックからカメラ)
	Scene File Transfer		CAM → MS	シーンファイル転送 (カメラからメモリースティック)
			MS → CAM	シーンファイル転送 (メモリースティックからカメラ)
	OHB File Store ^{b)}			OHBファイル登録
SD Adjusting	SD Matrix	Matrix 1	●R-G/G-B/B-R	マトリックス定数設定
			User Matrix	ユーザーマトリックス ON/OFF
			Preset Matrix	プリセットマトリックス ON/OFF
			Matrix Off	全マトリックス ON/OFF
		Matrix 2	●R-B/G-R/B-G	マトリックス定数設定
			User Matrix	ユーザーマトリックス ON/OFF
			Preset Matrix	プリセットマトリックス ON/OFF
			Matrix Off	全マトリックス ON/OFF
	SD Multi Matrix		●Phase	マルチマトリックス領域選択
			●Hue	マルチマトリックス色相設定
			●Sat	マルチマトリックス彩度設定
			Multi Matrix	マルチマトリックス ON/OFF
			Matrix Off	全マトリックス ON/OFF
			All Clear	全マルチマトリックス設定をクリア
CCU Config	Menu Cont ^{b)}		Menu Disp On	CCU Menu 表示
			Enter	Enter ON/OFF
			Cancel	Cancel ON/OFF
			●Select	項目選択
Super Motion	Flicker Reduction ^{c)}		Flicker Reduction	HD Super Motion カメラのフリッカーリダクション ON/OFF
	Field Rate ^{d)}		[×1, ×3]	Super Motion カメラ使用時のフィールドレートの設定
	Frame Interpolation ^{d)}		[OFF, A, B, C]	3倍動作時に標準出力画像を作るパターンの設定
	Flicker Reduction ^{d)}		[OFF, Normal, Strong]	3倍動作時のフリッカー除去の設定
RCP Config	RCP Adjusting	Buzzer Volume	●Call	コールブザーの音量設定
			●Touch	タッチパネルの反応音量設定
			●Switch	照光スイッチの確認音量設定
			●Master	全体の音量設定
			Call Buzzer	コールブザーの ON/OFF
			Touch Click	タッチパネル音の ON/OFF
			SW Click	スイッチ音の ON/OFF
			All Off	全ブザー音の ON/OFF
		LED Bright	●Switch	各LEDの明るさの設定
			●Tally	
			●Other	
			●Master	全体の明るさ設定
	Rotary Encoder Setting	BLACK/FLARE	Black	ブラックバランス調整選択
			Flare	フレアバランス調整選択
		DETAIL	Detail (HD)	HD ディテール調整選択
			SD Detail	SD ディテール調整選択

b) 本機能は、g) (23(J) ページ) で許可設定されているか、またはエンジニアモードのときのみ操作可能になります。

c) HD システムに接続した場合

d) SD システムに接続した場合

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
RCP Config (続き)	Date/Time Set	Date	●Year	本機内蔵の時計の日付合わせ
			●Month	
			●Day	
			Set	
			Cancel	
		Time	●Hour	本機内蔵の時計の時刻合わせ
			●Minute	
			●Second	
			Set	
			Cancel	
	Information ^{e)}			本機のソフトウェアバージョン表示
	Preview Setting		RCP	RCPコンタクトプレビュー
			CCU	CCU Rear プレビュー
			CNU S-BUS	CNU S-BUS プレビュー
	Camera		Gate Phase InterLock	マルチマトリックスゲートフェーズインターロック ON/OFF
	Security	Status ^{e)}	Engineer Mode	エンジニアモードへの切り換え ^{h)}
			CCU Mnu Enable ^{g)}	CCU メニューコントロール許可
			Ref. Enable ^{g)}	リファレンスファイル 登録 / 転送許可
			OHB Enable ^{g)}	OHB ファイル 登録許可
			Crop Enable ^{g)}	アスペクト変換時クロップ ON/OFF 許可
LCD	LCD Brightness		●Bright	本機の液晶ディスプレイの明るさ設定
Memory Stick	Memory Stick		Format	メモリースティックのフォーマット

e) エンジニアモードでのみ設定または表示可能。

f) エンジニアモードは電源を OFF にすると同時に解除されます。

g) エンジニアモードのときは、本設定にかかわらず該当する機能が操作可能になります。

ファンクションメニュー

メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Operation		Filter Ctrl	フィルターリモート/ローカルモードの選択
		ND (1/2/3/4/5)	NDフィルターの選択
		CC (A/B/C/D/E)	CCフィルターの選択
		Gamma	ステップガンマの選択
		Master Gain	マスターゲインの選択
		Shutter	シャッターモードのON/OFF
		ECS	ECSモードのON/OFF
		●Shutter	シャッタースピードの選択
		●ECS	ECS周波数の選択
SW	page 1	5600K	5600Kの電気色温度補正機能のON/OFF
		Auto Knee	オートニー機能のON/OFF。ONでは、ハイライトが入ると自動的にニーが働く。
		Skin Detail	肌色部分（顔など）のディテールを抑制するスキントーンディテール機能のON/OFF
		Detail Gate	スキントーンディテールゲート機能のON/OFF。 ONでは、スキントーンディテールの調整範囲がモニター上に白く表示される。
		Black Gamma	ブラックガンマ機能のON/OFF
		Knee Aperture	ニーアパーチャー機能のON/OFF
		Knee Sat	ニーサチュレーション機能のON/OFF
		Sat	サチュレーション機能のON/OFF
		Mono	輝度信号に単一色相のクロマ信号をミックスするためのモノカラー機能のON/OFF。 ONでは、クロマレベルが輝度信号で変調される。
		S-Skin Knee	スーパースキンニー機能のON/OFF
		Low Key Sat	暗部でのクロマレベル補正機能のON/OFF
		ATW	オートトレーシングホワイト機能のON/OFF
		PsF	CCDのプロGRESSIV読み出し動作機能のON/OFF
	page 2	Knee Off	ニー補償機能のON/OFF（点灯時OFF）
		Gamma Off	ガンマ機能のON/OFF（点灯時OFF）
		Detail Off	輪郭補正を行うディテール機能のON/OFF（点灯時OFF）
		Matrix Off	忠実な色再現を行うためのリニアマトリックス機能のON/OFF（点灯時OFF）
		White Clip Off	ハイライト信号のリミッター機能のON/OFF（点灯時OFF）
		Level Dep Off	暗部でのディテールを抑制するレベルディペンド機能のON/OFF（点灯時OFF）
		Chroma Off	クロマ機能のON/OFF（点灯時OFF）
		SD DTL Off	HDTVカメラ接続時にSD出力のディテール機能のON/OFF（点灯時OFF）
		SD MTX Off	HDTVカメラ接続時にSD出力のリニアマトリックス機能のON/OFF（点灯時OFF）

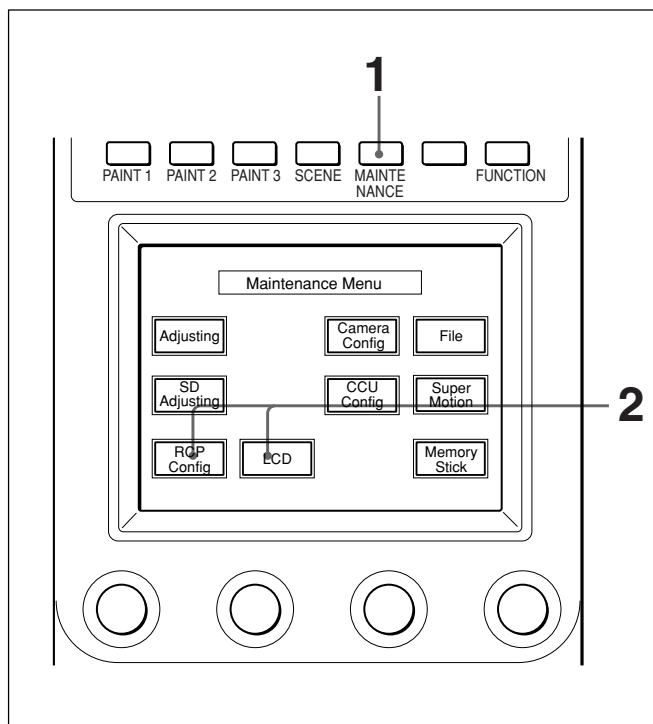
初期設定

RCP-750/751の動作環境の設定

メンテナンスメニューのRCPコンフィギュレーションメニューやLCD設定画面では、RCP-750/751に内蔵されている時計の時刻合わせや、警告ブザー音の音量、インジケーターやディスプレイの明るさを調整することもできます。

RCPコンフィギュレーションメニュー/LCD設定画面を表示させるには

次の手順で操作します。

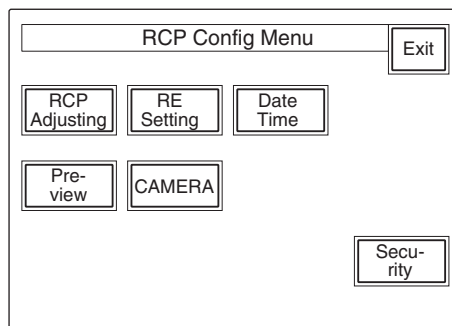


- 1 メニュー操作部のMAINTENANCEボタンを押して点灯させる。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 2 RCPコンフィギュレーションメニューを表示させるときは、**RCP Config**を押す。

RCPコンフィギュレーションメニューに切り換わります。



LCD設定画面を表示させるときは、**LCD**を押す。

LCD設定画面（27(J)ページ）に切り換わります。

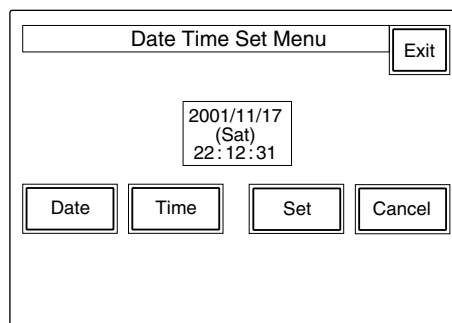
時計を合わせる

RCP-750/751には、メモリースティックにリファレンスファイルやシーンファイルを保存した日時を記録するための時計が内蔵されています。

時計合わせは、次の手順で行います。

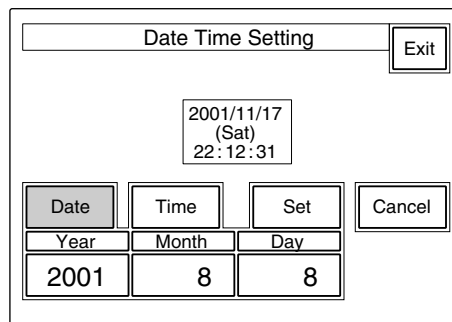
- 1 RCPコンフィギュレーションメニューの**Date/Time**を押す。

時計合わせメニューに切り換わり、現在の設定が表示されます。



- 2 日付を合わせる。

1) **Date**を押して点灯させる。



- 2) 左3つの調整つまみでそれぞれ年 (Year)、月 (Month)、日 (Day) を合わせる。
- 3) **[Set]** を押す。

設定した日付が有効になります。

[Set] を押す前に **[Cancel]** を押すと元の日付に戻ります。

3 時刻を合わせる。

- 1) **[Time]** を押して点灯させる。

The screen displays 'Date Time Setting' at the top with an 'Exit' button. Below it, the date '2001/11/17 (Sat)' and time '22:12:31' are shown. At the bottom, there are buttons for 'Date', 'Time', 'Set', and 'Cancel'. Under 'Time', there are sub-buttons for 'Hour', 'Minute', and 'Second', each with a corresponding value: '17', '32', and '25'.

- 2) 左の3つの調整つまみでそれぞれ時 (Hour)、分 (Minute)、秒 (Second) を合わせる。
- 3) ラジオなどの時報に合わせて **[Set]** を押す。

設定した時刻が有効になります。

[Set] を押す前に **[Cancel]** を押すと元の時刻に戻ります。

日時の設定が終わったら

[Exit] を押してメニューを抜けます。

ブザーを設定する

RCP-750/751 では、コール信号を受信したときや、パネルを操作するとブザー音が聞こえます。

必要に応じて、ON/OFFしたり、音量を調整してください。

設定は、次の手順で行います。

- 1 RCPコンフィギュレーションメニューの **[RCP Adjusting]** を押す。

RCP設定メニューに切り換わります。

The screen shows 'Clear', 'Buzzer Volume', and 'LED Bright' buttons on the left, and an 'Exit' button on the right.

- 2 RCP設定メニューの **[Buzzer Volume]** を押して点灯させる。

ディスプレイの下半分が、ブザー設定画面になります。

The screen shows 'Clear', 'Buzzer Volume', and 'LED Bright' buttons at the top. Below them, there is a 'Buzzer Volume' section with a slider and four buttons: 'Call Buzzer', 'Touch Click', 'SW Click', and 'All Off'. Each button has a corresponding volume value: '50', '50', '50', and '50'. At the bottom, there are labels 'Call', 'Touch', 'Switch', and 'Master'.

- 3 対応する調整つまみで、ブザーの音量を調整する (標準設定値はすべて50)。

Call : コール信号受信時のブザーの音量

Touch : メニュー画面 (タッチパネル) に表示された操作ボタンを押したときのブザーの音量

Switch : 操作パネル上のボタンを押したときのブザーの音量

右端のつまみ (**Master**) で、全体の音量を調整できます。

ブザーを個別にON/OFFするには

対応するボタンを押します。点灯時がONになります。

[Call Buzzer] : コール信号受信時のブザー

[Touch Click] : メニュー画面 (タッチパネル) に表示された操作ボタンを押したときのブザー

[SW Click] : 操作パネル上のボタンを押したときのブザー

ブザー音をすべてOFFにするには

[All Off] を押して点灯させます。

設定が終わったら

[Exit] を押してメニューを抜けます。

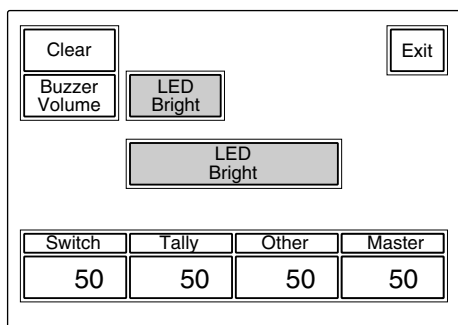
LEDの明るさを設定する

RCP-750/751では、操作ボタンやタリー表示部のLEDの明るさとコントラストを調整できます。

1 RCPコンフィギュレーションメニューの[RCP Adjusting]を押して、RCP設定メニューに切り換える。

2 RCP設定メニューの[LED Bright]を押して点灯させる。

ディスプレイの下半分が、LED明るさ設定画面になります。



3 対応する調整つまみで、LEDの明るさを調整する（標準設定値はすべて50）。

Switch：操作ボタン内蔵のLEDの明るさ

Tally：カメラナンバー/タリー表示部のLEDの明るさ

Other：マスターブラック表示、Fナンバー表示やインジケータ/ランプのLEDの明るさ

右端のつまみ（Master）で、全体の明るさを調整できます。

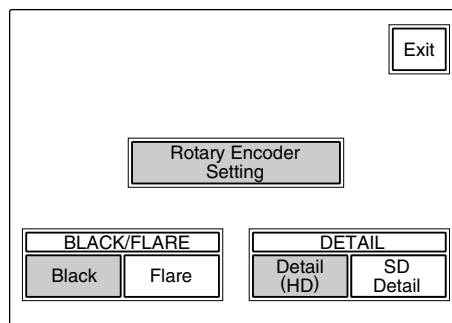
設定が終わったら

[Exit]を押してメニューを抜けます。

ロータリーエンコーダーの設定を変更する

BLACK/FLARE調整つまみとDETAILつまみの機能を変更することができます。

1 RCPコンフィギュレーションメニューの[RE Setting]を押して、ロータリーエンコーダー設定画面に切り換える。



2 BLACK/FLARE調整つまみの機能を変更するときは、[Black]または[Flare]を押す。

DETAILつまみの機能を変更するときは、[Detail(HD)]または[SD Detail]を押す。

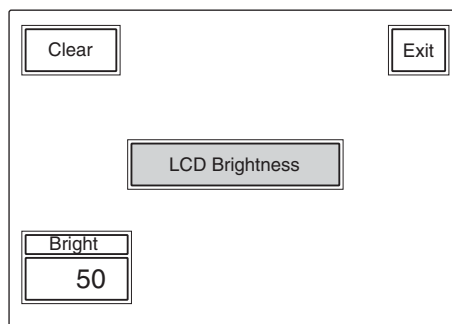
設定が終わったら

[Exit]を押してメニューを抜けます。

液晶ディスプレイの明るさを設定する

LCD設定画面で、メニュー操作部の液晶ディスプレイの明るさを調整できます。

1 メンテナンスメニューの[LCD]を押して、LCD設定画面に切り換える。



2 左端の調整つまみで、Bright(明るさ)を調整する（標準設定値は50）。

設定が終わったら

[Exit]を押してメニューを抜けます。

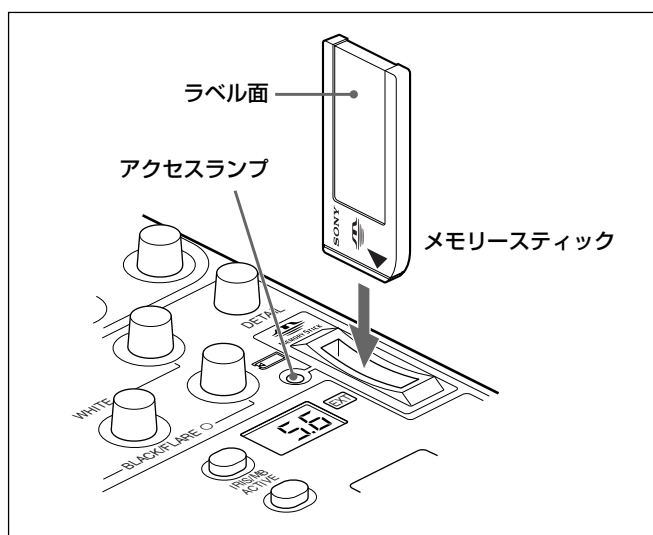
メモリースティック

メモリースティックの取り付け

別売りのメモリースティックを使用すると、ファイル情報を保存し、他のRCPでも同じファイル情報を共有することができます。

メモリースティックを取り付けるには

ラベル面を左にして、端子を奥に向けてメモリースティック装着部に差し込みます。カチッと音がして、アクセスランプが赤く点灯するまで差し込んでください。



ご注意

アクセスランプが赤く点灯している間はメモリースティックの抜き差しはしないでください。

メモリースティックを外すには

装着されているメモリースティックを押します。先端が少し出てきますので、引き抜きます。

アクセスランプについて

アクセスランプがメモリースティックの状態を表示します。

消灯：メモリースティックが挿入されていません。

緑点灯：メモリースティックが挿入されています。この状態のときはメモリースティックを安全に抜くことができます。

赤点灯：データの読み出し / 書き込み中です。この状態でメモリースティックを抜き差しすると、データは保証されません。全データが消えてしまうこともあります。

大切なデータはバックアップを取っておくことをお奨めします。

メモリースティックについて

メモリースティックとは？

メモリースティックには、標準サイズのものとその小型サイズの“メモリースティックデュオ”があります。さらに、デュオサイズより小型の“メモリースティックマイクロ”（“M2”¹⁾）があります。

“メモリースティックデュオ”をメモリースティック デュオ アダプターに入れると、標準サイズのメモリースティックと同じサイズになり、標準サイズのメモリースティック対応機器でもお使いいただけます。

“メモリースティックマイクロ”を標準サイズのM2アダプターに入れると標準サイズのメモリースティック対応機器でもお使いいただけます。

1) “M2”は“メモリースティックマイクロ”の略称です。

メモリースティックの種類

メモリースティックには、用途に応じて以下の6種類があります。

メモリースティック

著作権保護技術（“マジックゲート”）が必要なデータ以外の、あらゆるデータを記録できるメモリースティックです。

マジックゲート メモリースティック

著作権保護技術（“マジックゲート”）を搭載したメモリースティックです。

メモリースティック（“マジックゲート” / 高速データ転送対応）

著作権保護技術（“マジックゲート”）を搭載し、高速データ転送に対応したメモリースティックです。

メモリースティック対応商品、“マジックゲート メモリースティック”対応商品、および“メモリースティックPRO”対応商品でご使用いただけます¹⁾。

1) すべての対応商品における動作を保証するものではありません。（一部使用できない対応商品があります。）

本機は、このメモリースティックの高速データ転送には対応していません。

メモリースティック-ROM

あらかじめデータが記録されている、読み出し専用のメモリースティックです。データの記録や消去はできません。

メモリースティック (メモリーセレクト機能付)

内部に複数のメモリー (128 MB) を搭載しているメモリースティックです。

本体裏面のメモリーセレクトスイッチにより、用途に応じてご使用になるメモリーを選択できます。各メモリーを同時に、また連続で使用することはできません。

メモリースティックPRO

“メモリースティックPRO” 対応商品でのみお使いいただける、著作権保護技術 (“マジックゲート”) を搭載したメモリースティックです。

本機で使用可能なメモリースティック

本機では、128MB 以下のメモリースティックと “マジックゲートメモリースティック”、2GB 以下の “メモリースティックPRO” がご使用いただけます。

また、メモリースティック デュオ アダプターをご使用いただくことによって、128MB 以下の “メモリースティック デュオ” と2GB 以下の “メモリースティックPRO デュオ” もご使用いただけます。

(直接装着することはできません。必ずメモリースティック デュオ アダプターをご使用ください。)

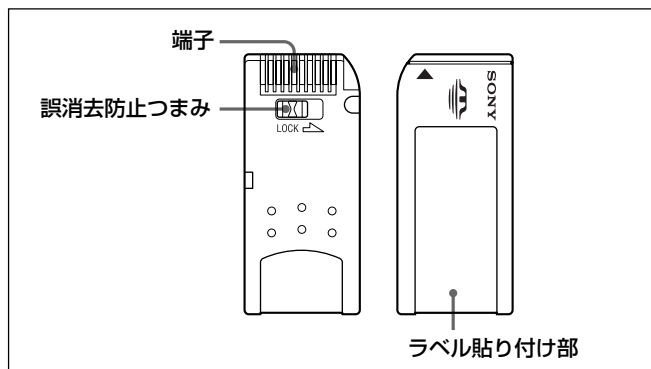
データ読み込み／書き込みスピードについて

お使いのメモリースティックと機器の組み合わせによっては、データの読み込み / 書き込みの速度が異なります。

マジックゲートとは？

マジックゲートは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

メモリースティックの構造



誤消去防止つまみを「LOCK」にすると記録、消去などができなくなります。

メモリースティックの取り扱いについてのご注意

- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - 読み込み中、書き込み中にメモリースティックを抜いたり、本機の電源を切った場合
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- 大切なデータはバックアップを取っておくことをお奨めします。
- 端子部に触れたり、金属を接触させたりしないでください。
- ラベルの貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。
- ラベルを貼るときは所定のラベル貼り付け部に貼ってください。はみださないようにご注意ください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落したりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保管は避けてください。
 - 高温になった車の中や炎天下などの気温の高い場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のある場所
- 持ち運びや保管の際は付属の収納ケースに入れてください。
- RCP-750/751で使用できる容量のメモリースティックは、カメラ側では使用できない場合があります。

メモリースティックを使ってカメラとデータを交換する際は、カメラとRCP-750/751双方で使用可能な容量のメモリースティックをご使用ください。

- “Memory Stick” (“メモリースティック”) および  は、ソニー株式会社の商標です。
- “Memory Stick Duo” (“メモリースティックデュオ”) および **MEMORY STICK DUO** は、ソニー株式会社の商標です。
- “Memory Stick PRO” (“メモリースティックPRO”) および **MEMORY STICK PRO** は、ソニー株式会社の商標です。
- “Memory Stick PRO Duo” (“メモリースティックPRO デュオ”) および **MEMORY STICK PRO DUO** は、ソニー株式会社の商標です。
- “Memory Stick-ROM” (“メモリースティック-ROM”) および **MEMORY STICK-ROM** は、ソニー株式会社の商標です。
- “MagicGate Memory Stick” (“マジックゲートメモリースティック”) は、ソニー株式会社の商標です。
- “MagicGate” (“マジックゲート”) および **MAGICGATE** は、ソニー株式会社の商標です。

主な仕様

一般

電源	DC10.5～35 V
消費電力	最大4 W
最大ケーブル長	200 m (CCU/HDCU接続時)
動作温度	5℃～40℃
最大外形寸法	RCP-750：102×354×126.5 mm RCP-751：102×354×86.5 mm (幅/高さ/奥行き)
質量	RCP-750：1.5 kg RCP-751：1.3 kg

入出力

REMOTE	CCU/CNU: 8ピンマルチコネクタ (1) AUX: 8ピンマルチコネクタ (1)
EXT I/O	9ピンD-subコネクタ (1)

付属品

オペレーションマニュアル (1)

別売りアクセサリ

リモートケーブル CCA-5-3 (3 m)
リモートケーブル CCA-5-10 (10 m)
リモートケーブル CCA-5-30 (30 m)
メンテナンスマニュアル
メモリースティック

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écartier tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

This product (fluorescent lamp in the liquid crystal display) contains mercury. Disposal of this product may be regulated if sold in the United States. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronics Industries Alliance (www.eiae.org <http://www.eiae.org>).

For the customers in Europe

This product with the CE marking complies with the EMC Directive issued by the Commission of the European Community.

Compliance with this directive implies conformity to the following European standards:

- EN55103-1: Electromagnetic Interference (Emission)
- EN55103-2: Electromagnetic Susceptibility (Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments: E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.

The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

Pour les clients européens

Ce produit portant la marque CE est conforme à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) émise par la Commission de la Communauté européenne.

La conformité à cette directive implique la conformité aux normes européennes suivantes :

- EN55103-1 : Interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2 : Sensibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japon.

Le représentant autorisé pour EMC et la sécurité des produits est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question concernant le service ou la garantie, veuillez consulter les adresses indiquées dans les documents de service ou de garantie séparés.

Für Kunden in Europa

Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt die EMV-Richtlinie der EG-Kommission.

Angewandte Normen:

- EN55103-1: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störaussendung)
- EN55103-2: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störfestigkeit)

Für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen: E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtgebiet im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1
Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.
Der autorisierte Repräsentant für EMV und Produktsicherheit
ist Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327
Stuttgart, Deutschland. Bei jeglichen Angelegenheiten in
Bezug auf Kundendienst oder Garantie wenden Sie sich bitte
an die in den separaten Kundendienst- oder
Garantiedokumenten aufgeführten Anschriften.

For the customers in the USA

Lamp in this product contains mercury. Disposal of these
materials may be regulated due to environmental
considerations. For disposal or recycling information, please
contact your local authorities or the Electronic Industries
Alliance (www.eiae.org).

For the State of California, USA only

Perchlorate Material - special handling may apply, See
www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate
Perchlorate Material : Lithium battery contains perchlorate.

For the customers in Taiwan only



廢電池請回收

Table of Contents

Overview	4(E)
Features	4(E)
Locations and Functions of Parts	5(E)
Operation Panel	5(E)
Connector Panel	11(E)
Mounting on a Console	12(E)
Menu Configuration and Basic Menu Operations	13(E)
Basic Operating Procedure	13(E)
Basic Configuration of Menu Display	14(E)
Menu Items	18(E)
Initial Settings	25(E)
Setting the Operating Conditions of the RCP-750/751	25(E)
Setting the Built-in Clock	25(E)
Adjusting the Buzzer Sound	26(E)
Adjusting the Brightness of the LEDs	27(E)
Changing the Functions of the Rotary Encoders	27(E)
Adjusting the Brightness of the LCD	27(E)
Memory Sticks	28(E)
Using a Memory Stick	28(E)
Notes on Memory Stick	28(E)
Specifications	30(E)

Overview

The RCP-750/751 Remote Control Panel is designed for remote control of the Sony BVP/HDC-series Color Video Camera via the CCU/HDCU-series Camera Control Unit.

The panel is connected to the CCU/HDCU-series Camera Control Unit (or the CNU-series Camera Command Network Unit, which is connected to the CCU/HDCU-series) by a special cable of up to 200 m (656 feet) in length.

The RCP-750 and RCP-751 are completely identical in their functions except with respect to the iris and master black adjustments.

For the iris and master black adjustments, the RCP-750 uses a joystick type control while the RCP-751 uses rotary knobs.

Features

Optimal control parts arrangement for basic camera operation

This remote control panel is provided with essential control functions for basic operation of a BVP/HDC-series camera.

The buttons, knobs, and other controls have been arranged according to their functions and with consideration to their frequency of use. Indicators and buttons light or flash to indicate the status of the system operation. Also, guard frames are provided to protect against accidental use of those buttons vital to camera operation. These features ensure easy and error-free use of this remote control panel.

Controlling the automatic setup function

The RCP-750/751 has built-in microcomputers that reliably perform automatic setup for the majority of the control items. The various items can be automatically adjusted independently or in combination.

Controlling the scene file function

Camera adjustment and control data such as paint data for a particular scene can be stored in the video camera in the form of a scene file. The stored data can easily be retrieved at any time to automatically adjust the

camera to the shooting conditions for that particular scene. This panel enables up to five scene files to be created and handled.

Controlling the ECS/shutter function of the camera

The ECS (Extended Clear Scan) and electronic shutter functions of the camera can be turned on/off from this panel. The ECS frequency and shutter speed are also selected.

Signal transmission via a digital line

Between this remote control panel and the camera control unit, signals are digitally transmitted via a single connection cable (CCA-5), ensuring a reliable signal. Operating power is also supplied via the cable.

Memory Stick slot

Various data, including scene files and reference files, can be stored on a **Memory Stick** and reproduced at any time.

Touch panel with 3 1/2-inch LCD for various operations

The control panel has a touch panel that permits various items to be selected and adjusted on the LCD in menu format.

Parallel operation with another control panel

Video cameras can be concurrently controlled from this panel and another controller, such as the MSU-900/950 Master Setup Unit.

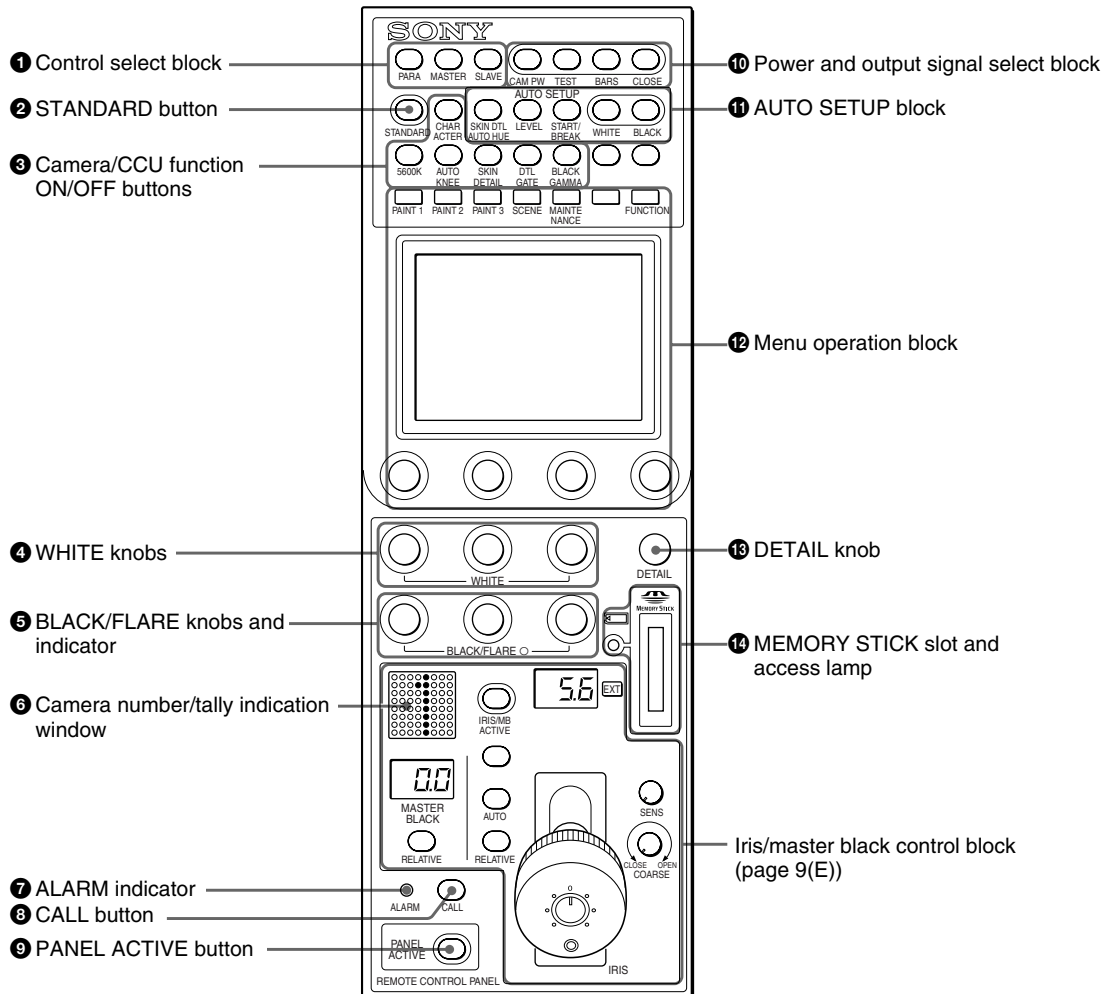
Four units mountable on a 19-inch rack

Up to four units of this control panel can be mounted in a line on a 19-inch EIA standard rack.

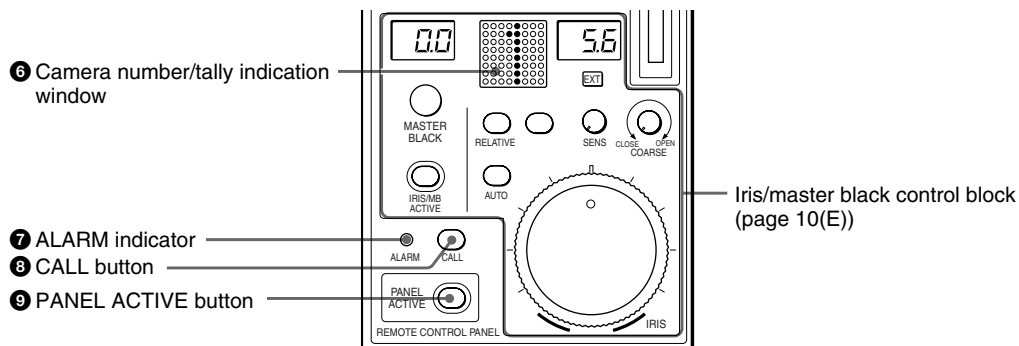
Locations and Functions of Parts

Operation Panel

RCP-750

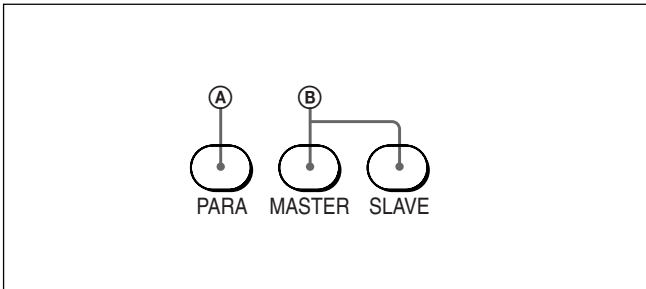


RCP-751



Locations and Functions of Parts

① Control select block



① PARA (parallel mode) button

This button lights when Parallel mode is active, in which concurrent operation with another control panel is possible.

When this button is lit, all the buttons and controls on this panel except for the iris/master black control block are active, even if the PANEL ACTIVE button is not lit.

If you press the button when lit, it goes dark and Parallel mode is cancelled.

② MASTER and SLAVE buttons

When adjusting the white balance of multiple cameras in Master/Slave mode, designate the master camera or the slave cameras. Press and light up the MASTER button to specify the connected camera for the master. Press and light up the SLAVE button to specify the connected camera for the slave. The slave cameras follow the master camera settings.

If you press a button when lit, it goes dark.

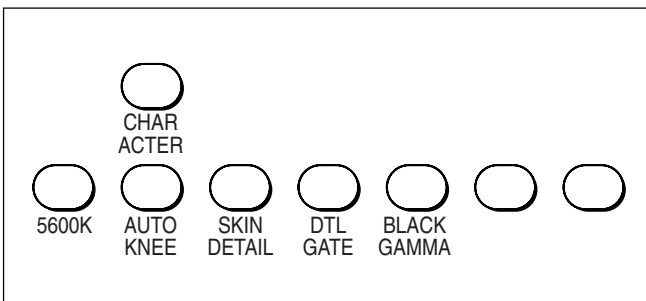
② STANDARD button

When you press this button, the video camera is initialized to its standard state and the button lights for several seconds.

If you press the button while it lights, the video camera retrieves the state before the button was lit.

③ Camera/CCU function ON/OFF buttons

Various functions of the video camera or the CCU/HDCU-series can be turned on and off from this panel.



5600K: 5600K electric color temperature conversion function

AUTO KNEE: Auto knee function. When this button is lit (ON), the knee point is automatically adjusted according to the light content of the picture.

SKIN DETAIL: Skin tone detail function

DTL GATE: Skin tone detail gate function. When this button is lit (ON), the adjustment range of the skin tone detail is displayed in white on the PIX (picture) monitor screen.

BLACK GAMMA: Black gamma function

CHARACTER: Self-diagnostic display function.

When this button is lit (ON), the contents of the self-diagnosis of the CCU/HDCU-series are displayed on the monitor connected to the CHARACTER OUTPUT connector of the CCU/HDCU-series. The contents are also mixed to the video signal to be output from the PIX1 OUTPUT connector. Each time you press this button, the status changes as follows.

OFF → ON (page 1) → ON (page 2) . . .
→ ON (page *n*) → OFF

The contents of the self-diagnosis may be displayed when required even if this button is not lit.

The right two buttons are for future use and do not function at present.

④ WHITE (white balance manual adjustment) knobs

Used to manually adjust the white balance. From the left, the knobs are for R, G, and B signal adjustment.

⑤ BLACK/FLARE (black balance/flare balance manual adjustment) knobs and indicator

Used to manually adjust the black balance (when the indicator is not lit) or the flare balance (when the indicator is lit).

From the left, the knobs are for R, G, and B signal adjustment.

Selection between black balance and flare balance is made using the Maintenance menu.

See “Changing the Function of the Rotary Encoders” on page 27(E).

⑥ Camera number/tally indication window

The number of the camera being controlled from this panel is displayed in orange.

When a red tally signal is sent to the camera, the number is displayed in black and the background of the number lights in red.

When a green tally signal is sent to the camera, the number is displayed in black and the background of the number lights in green.

When both the red and green tally signals are simultaneously sent, the left half of the background lights in red and the right half lights in green.

⑦ ALARM indicator

Lights when trouble occurs in the camera system and the self-diagnostic function activates at the video camera or the CCU/HDCU-series.

⑧ CALL button

Press to send a call signal to the video camera, on which the CALL button lights. The tally lamps on the camera and the red tally lamp on the CCU/HDCU-series light when not lit, or go dark when lit.

When the CALL button on the video camera is pressed, the CALL button on this panel lights and a buzzer sounds.

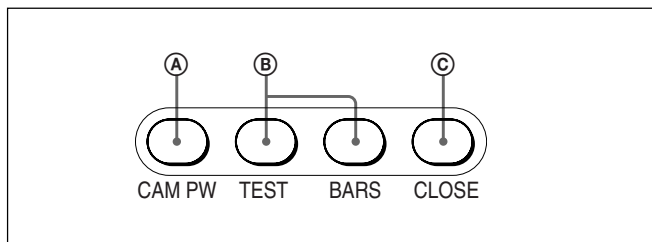
⑨ PANEL ACTIVE button

Press and light up the button to permit this panel to control the camera system (Panel active status).

The IRIS/MB ACTIVE button also lights.

If you press this button so that it goes dark, the panel will be locked, preventing accidental misoperation.

⑩ Power and output signal select block



① CAM PW (camera power) button

Press and light up this button to turn the power supply to the video camera ON. (The button promptly flashes until the camera becomes ready for transmission.)

When you press this button again, it starts flashing and the power supply is turned off.

⑪ Signal output select buttons

Press and light up one of these buttons to activate the test signal generator of the video camera and send the respective signals.

TEST: To send a signal to test the video circuits

BARS: To send a color bar signal

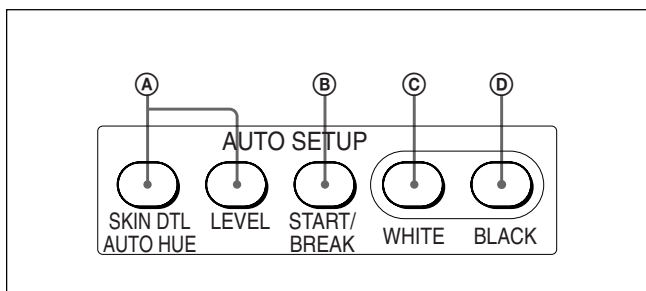
Note

The BARS button takes priority to the TEST button. If the BARS button is lit, press the button to turn it dark before pressing the TEST button.

⑫ CLOSE button

Press and light the button to close the iris. To release the close mode, press the button again so that it goes dark.

⑬ AUTO SETUP block



① Auto adjustment item select buttons

Press and light up these buttons to select the items to be automatically adjusted.

SKIN DTL AUTO HUE: Skin tone detail automatic hue

LEVEL: Gamma balance, knee point, master black level, etc.

② START/BREAK button

Press to start automatic adjustment of the selected items.

The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed. If you press the button when lit, the automatic adjustment is canceled and the button flashes. To stop the flashing, press the button again.

③ WHITE (white balance) button

Press to automatically adjust the white balance.

The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed.

If you press this button when lit or the START/BREAK button, the automatic adjustment is canceled and the button flashes. To stop the flashing, press the button again.

Locations and Functions of Parts

Ⓓ BLACK (black balance) button

Press to automatically adjust the black balance and black set.

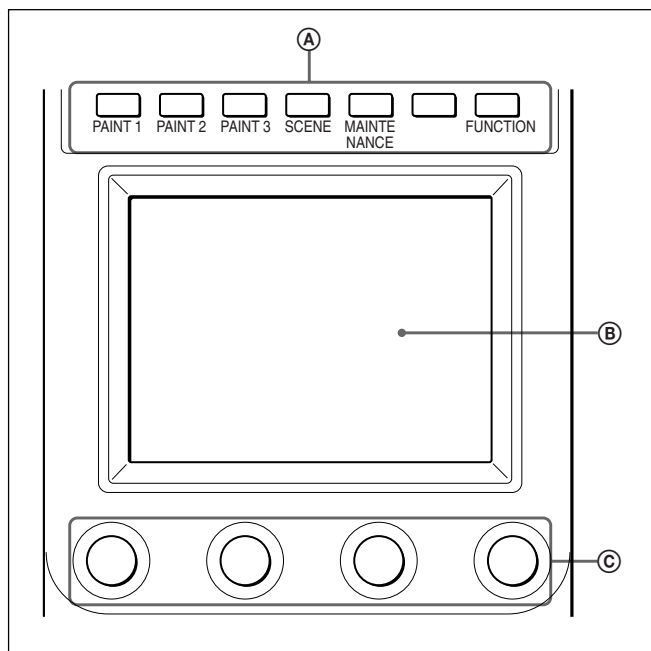
The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed.

If you press this button when lit or the START/BREAK button, the automatic adjustment is canceled and the button flashes. To stop the flashing, press the button again.

Note

If an error occurs during adjustment, the pressed button flashes.

12 Menu operation block



Ⓐ MODE (mode select) buttons

Select the menu mode.

If you press and light one of these buttons, the menu for the selected mode appears on the LCD.

PAINT 1/2/3: Each selects the Paint menu to adjust various paint items, such as white, black, and flare.

SCENE: Selects the File operation menu to register and retrieve scene files.

MAINTENANCE: Selects the Maintenance menu to set the H and SC phases of CCU/HDCU and operational conditions of this control panel.

FUNCTION: Selects the Function menu to control various camera and CCU/HDCU functions.

When none of the buttons are lit, the status display (page 14(E)) is obtained.

For the items of each menu, see "Menu Items" on page 18(E).

Ⓑ LCD/touch panel

Normally displays the statuses (see page 14(E)).

When you press a MODE button, the corresponding menu is displayed to permit you to adjust the displayed items.

Ⓒ Control knobs (rotary encoders)

Adjust the selected items on the touch panel.

13 DETAIL knob

Used to adjust the detail level.

You may select HD detail or SD detail using the Maintenance menu.

See "Changing the Functions of the Rotary Encoders" on page 27(E).

14 MEMORY STICK slot and access lamp

Insert a **Memory Stick** to store setting data, such as reference files and scene files of the video camera or CCU/HDCU.

The access lamp shows the status of the **Memory Stick**.

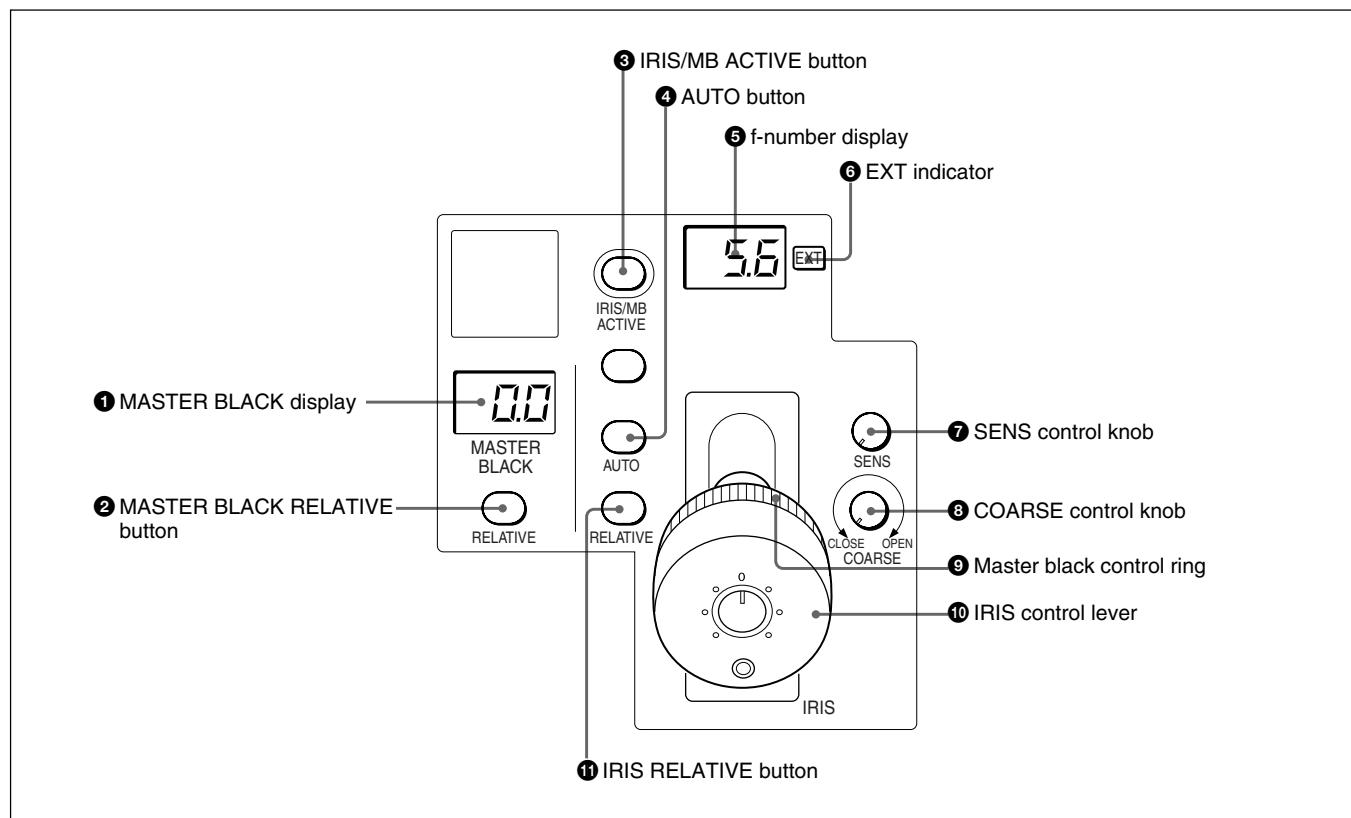
Off: No **Memory Stick** is inserted.

Lit in green: There is a **Memory Stick** in the slot. In this condition, you can safely eject the **Memory Stick**.

Lit in red: Data are being read/written. If you eject the **Memory Stick** in this condition, the data are not guaranteed. All the data may be lost.

For details on Memory Sticks, see page 28(E).

Iris/master black control block (RCP-750)



1 MASTER BLACK display

Displays the current master black setting in the range from -99 to +99.

2 MASTER BLACK RELATIVE button

When the IRIS/MB ACTIVE button is lit, the master black adjustment mode can be selected with this button.

Press and light up the button for Relative mode, or press and turn it dark for Absolute mode.

When the IRIS/MB ACTIVE button is not lit, Relative mode is automatically selected and this button is not operative.

3 IRIS/MB ACTIVE (iris/master black active) button

Press and light up this button to enable the iris/master black control block of the panel.

When the PANEL ACTIVE button is pressed, this button also lights.

If you press this button so that it goes dark, the panel will be locked, preventing accidental misoperation.

4 AUTO button

Press and light the button to automatically adjust the iris according to the amount of input light.

When this button is lit, the reference value for automatic iris adjustment can be set in a range of $\pm 1f$ with the iris control.

If you press the button when lit, it goes dark and manual iris adjustment is enabled.

5 f-number display

Displays the f number of the current iris setting. When the iris is closed, "CL" is displayed.

6 EXT (lens extender) indicator

Lights when a lens extender or digital extender is used.

7 SENS (sensitivity) control knob

Used for manual iris adjustment in Absolute mode. This control is not operative when Relative mode is selected.

See the table "Iris adjustment functions" on the next page.

8 COARSE control knob

Used for manual iris adjustment.

See the table "Iris adjustment functions" on the next page.

Locations and Functions of Parts

9 Master black control ring

Turn to manually adjust the master black level.

10 IRIS control lever

When the AUTO button is not lit, you can adjust the iris manually by moving the lever.

When the AUTO button is lit, the reference value for automatic iris adjustment can be set in a range of $\pm 1f$ with this lever.

See the table “Iris adjustment functions” to the right.

11 IRIS RELATIVE (iris relative) button

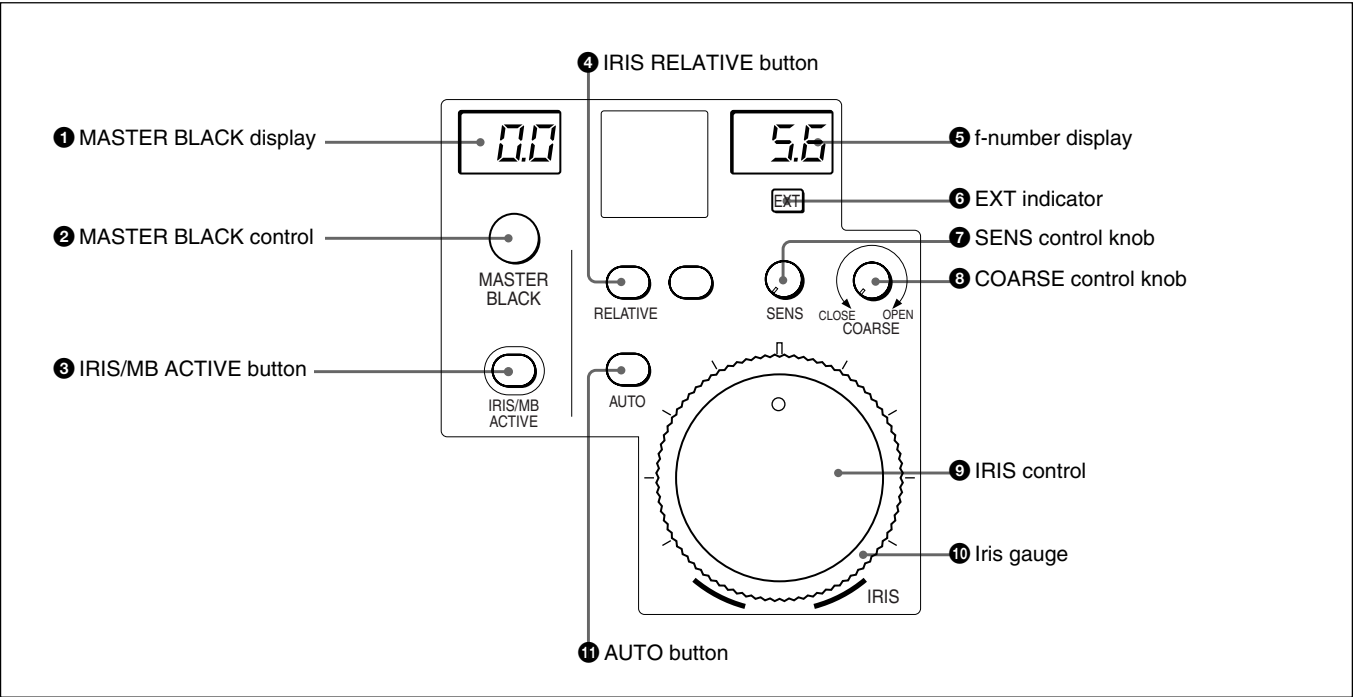
When the IRIS/MB ACTIVE button is lit, the iris adjustment mode can be selected with this button. Press and light up the button for Relative mode or press so that it goes dark for Absolute mode.

When the IRIS/MB ACTIVE button is not lit, Relative mode is automatically selected and this button is not operative.

Iris adjustment functions

	Relative mode (RELATIVE button lit)	Absolute mode (RELATIVE button not lit)
IRIS lever (RCP-750)/ IRIS control (RCP-751)	Adjusts the iris with relative values within 1/4 of the total range from OPEN to CLOSED.	Adjusts the iris within the variable range set by the SENS and COARSE controls.
COARSE control	Adjusts the total range from OPEN to CLOSED in relative values.	Sets the lower limit for CLOSED.
SENS control	Does not function.	Sets the upper limit for OPEN according to CLOSED value set by the COARSE control.

Iris/master black control block (RCP-751)



1 MASTER BLACK display

Displays the current master black setting in the range from -99 to +99.

2 MASTER BLACK control

Manually adjust the master black level. The setting is displayed in the MASTER BLACK display.

3 IRIS/MB ACTIVE (iris/master black active) button

Press and light up this button to enable the iris/master black control block of the panel.

When the PANEL ACTIVE button is pressed, this button also lights.

If you press this button so that it goes dark, the panel will be locked, preventing accidental misoperation.

④ IRIS RELATIVE (iris relative) button

When the IRIS/MB ACTIVE button is lit, the iris adjustment mode can be selected with this button. Press and light up the button for Relative mode or press so that it goes dark for Absolute mode. When the IRIS/MB ACTIVE button is not lit, Relative mode is automatically selected and this button is not operative.

⑤ f-number display

Displays the f number of the current iris setting. When the iris is closed, “CL” is displayed.

⑥ EXT (lens extender) indicator

Lights when a lens extender or digital extender is used.

⑦ SENS (sensitivity) control knob

Used for manual iris adjustment in Absolute mode. This control is not operative when Relative mode is selected.

See the table “Iris adjustment functions” on the previous page.

⑧ COARSE control knob

Used for manual iris adjustment.

See the table “Iris adjustment functions” on the previous page.

⑨ IRIS control

When the AUTO button is not lit, you can adjust the iris manually by turning the control. When the AUTO button is lit, the reference value for automatic iris adjustment can be set in a range of $\pm 1f$ with this control.

See the table “Iris adjustment functions” on the previous page.

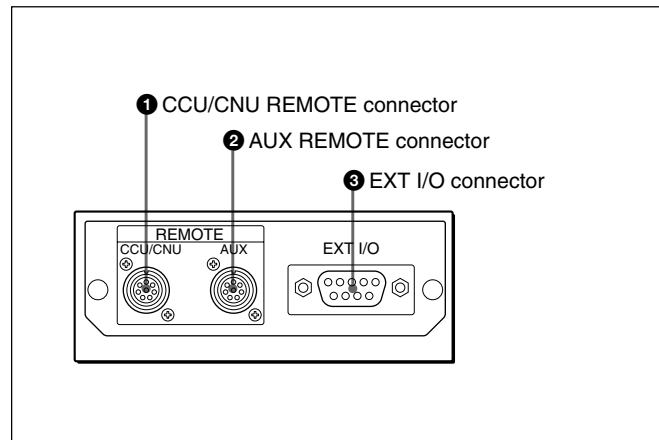
⑩ Iris gauge

The white line on the gauge provides a click position for the IRIS control. Turn the gauge to set the line to the most frequently used iris position, and it can be used as the reference for manual iris adjustment. The gauge rotates infinitely in either direction. When no click position is required, set the line outside the rotation range of the IRIS control.

⑪ AUTO button

Press and light the button to automatically adjust the iris according to the amount of input light. When this button is lit, the reference value for automatic iris adjustment can be set in a range of $\pm 1f$ with the iris control. If you press the button when lit, it goes dark and manual iris adjustment is enabled.

Connector Panel



① CCU/CNU REMOTE (camera control unit/ camera command network unit remote) connector (8-pin)

Connect to the RCP/CNU connector of a camera control unit or the RCP connector of a camera command network unit.

② AUX REMOTE (auxiliary remote) connector (8-pin)

Connect to the RCP-700/701.

③ EXT I/O (external input/output) connector (9-pin)

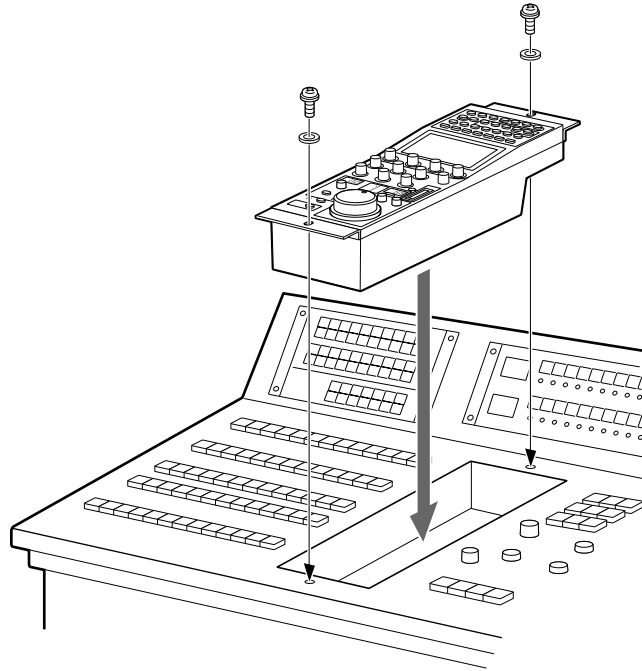
With expansion functions added, this connector permits you to control an external device.

Caution

When installing this panel, provide a gap of 7 cm (3 inches) or more behind the connector panel to prevent damage to cables.

Mounting on a Console

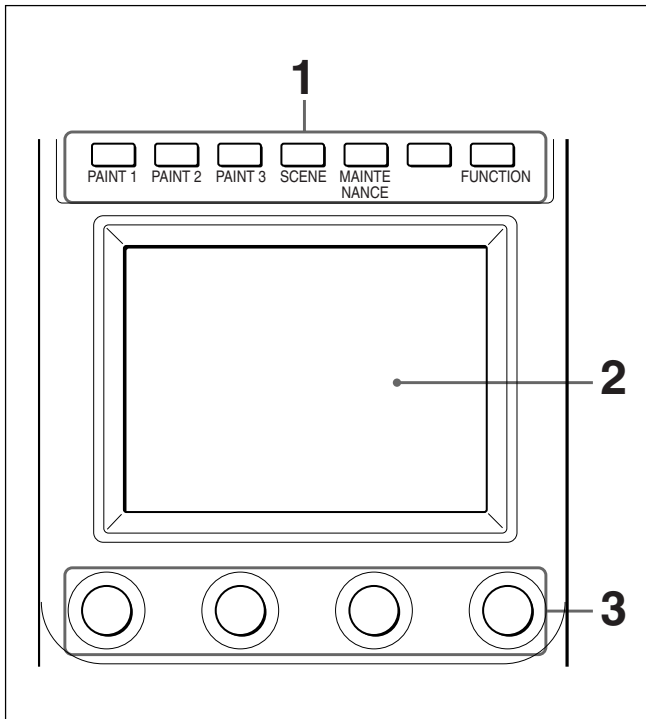
The RCP-750/751 can be mounted on a console as shown below:



Menu Configuration and Basic Menu Operations

The RCP-750/751 provides menu operations for various functions such as adjustments of system equipment.

Basic Operating Procedure



When all the MODE buttons are not lit, the status display (see the next page) is obtained.

- 1 To display a menu, press and light one of the MODE buttons.

The menu operation mode is initiated and the menu for the pressed button appears on the display.

PAINT 1/2/3: Paint menu

See page 14(E) for the display configuration and page 18(E) for the menu items.

SCENE: Scene file operation menu

See page 16(E) for the display configuration and operation.

MAINTENANCE: Maintenance menu

See page 21(E) for the menu items and page 25(E) for adjustments.

FUNCTION: Function menu

See page 17(E) for the display configuration and page 24(E) for the menu items.

- 2 Select the item to be adjusted.

Press the button that shows the name of the item on the menu to obtain the corresponding adjustment display or operation area.

When the selected menu is composed of multiple pages

With the menu that is composed of multiple pages such as Paint menu, press ▲ or ▼ to flip the pages.

See “Initial display (Paint menu)” on the next page.

When a submenu is shown

Press the desired submenu item to change the display.

See “Submenu” on page 15(E).

- 3 Set or adjust the item (parameters).

- Turn the control knobs (or press the button) to adjust (or set) the corresponding item (parameters) to the desired values.
See “Adjustment display (Paint menu)” on page 15(E).
- When a message is displayed, follow the instruction and press **[OK]**.

When the adjustment is finished

- To adjust another item of the same menu, press the names of that item.
- To adjust items of another menu, press the corresponding MODE button.
- To release the menu operation mode, press the lit MODE button.
- You may select Function menu without exiting the currently selected menu. When you exit Function menu by either of the following methods, the previous menu is restored.
 - Press the lit FUNCTION button so that it goes dark.
 - Press the lit MODE button for the previous menu.

Menu Configuration and Basic Menu Operations

Basic Configuration of Menu Display

Status display

When you do not select any of the MODE buttons (PAINT 1, PAINT 2, PAINT 3, SCENE, MAINTENANCE, FUNCTION) of the menu operation block (all unlit), the LCD shows the following status display:

On the status display, each item is only displayed. The setting is made with the Function menu or with the corresponding knob on the operation panel.

Shutter	M. Gain	Gamma	ND	CC
60	0dB	0.45	1	A
White			Detail	
0	0	0	0	
Black				
0	0	0		
CAM	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			
CCU	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐			
Digital EXT : ON				

You may adjust these items using the Function menu.

You may adjust these items using the WHITE knobs, BLACK/FLARE knobs, or DETAIL knob.

The "Detail" and "Black" columns can be changed to "SD Detail" or "Flare" using the Maintenance menu.

The optical fiber levels at the camera and CCU and the status of the digital extender are displayed.

Initial display (Paint menu)

When you press and light the PAINT 1 (or PAINT 2, PAINT 3) button of the menu operation block, the initial display of the Paint menu is obtained.

To clear the adjusted values

The names of the items are displayed. Press the name of the item to be adjusted. The color of the pressed name area will change, and the lower half of the panel will become the adjustment display (see the next page).

Current page number / total number of pages

1 / 7

Press either to flip the pages of the menu.

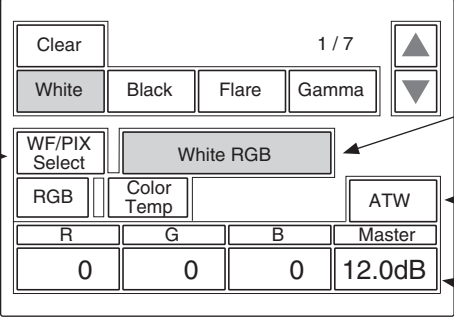
Clear					▲
White	Black	Flare	Gamma	▼	

Adjustment display (Paint menu)

When you select an item on the initial display of the Paint menu, the lower half of the panel becomes the adjustment display for the selected item.

Example: when you select "White" from the initial display

When you press this, the upper half of the panel becomes the monitor output setting display (see the next page).



The name of the item selected on the initial display is displayed. If you press this area after pressing **Clear**, all the adjustment values for the selected item are initialized to standard.

When there are any ON/OFF functions related to the adjustment, the names of the functions are displayed on this line.

The adjustment parameters for the selected item and their adjustment values are displayed.

You may adjust these items using the corresponding control knobs.

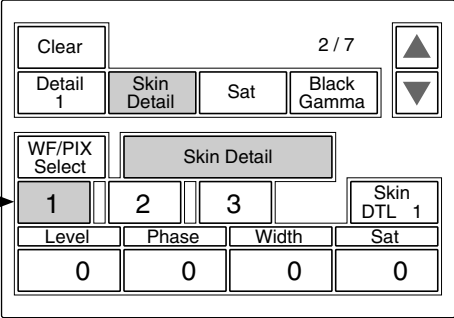
If you press a value area after pressing **Clear**, that adjustment value is initialized to standard.

Submenu

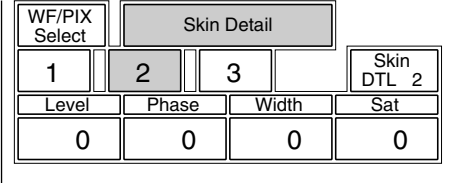
If the selected item has many parameters, a submenu is displayed.

Example: when you select "Skin Detail" from the initial display

Submenu



Press to switch the parameters.

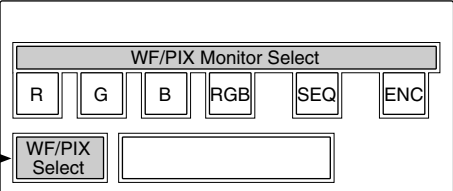


Menu Configuration and Basic Menu Operations

Monitor output set display (Expansion menu)

When you press **WF/PIX Select** on an adjustment display of the Paint menu, the upper half of the panel becomes the monitor output setting display.

Press again to return to the previous display.



R/G/B: To independently select the R, G, or B signal.

RGB: To select the R, G, and B signals in combination.

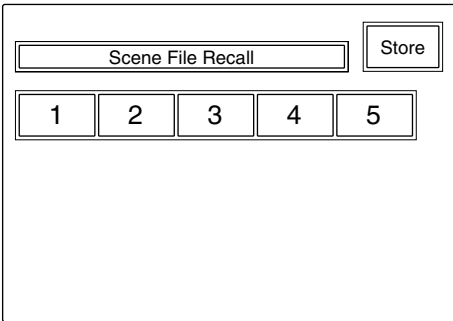
SEQ: Only the WF output is enabled, and you can monitor the waveforms of the R, G, and B signals in sequence.

ENC (encode): The encoded signal is output.

Scene file operation menu display

When you press and light the SCENE button of the menu operation block, the scene file operation menu display is obtained.

To recall a scene file:
Press the number of the desired scene file, and the settings stored in the corresponding scene file will be retrieved.
The color of the number of the retrieved file changes.
When you press the same number again, the previous condition will be restored.



To store the current settings in a scene file:
First press and light **Store**, then select the desired scene file number.
When file registration is finished, **Store** returns to its original color.

Function menu displays

When you press and light the FUNCTION button of the menu operation block, the scene file operation menu display is obtained.

When “Operation” is selected

Press **Filter Ctrl** and change its color to enable filter selection from this display.

Press **▲** or **▼** to select the desired filter.
The number of ND and CC filters you may select depends on the camera.

Operation	SW					
Filter Ctrl	ND	▲	CC	▲	Gamma	▲
	1	▼	A	▼		0.45
Shutter		ECS		Master Gain		▲
60		30.00		0dB		▼

Press **▲** or **▼** to set the gamma value.
You may change it in ± 0.05 steps.

Press **▲** or **▼** to set the master gain
The value increases when **▲** is pressed and decreases when **▼** is pressed.

You may adjust these items using the corresponding control knobs.

When “SW” is selected

Operation	SW			
S-Skin Knee	Low Key Sat	ATW	PsF	1 / 2 ▲ ▼
Sat		Mono		
Black Gamma		Knee Aperture	Knee Sat	
5600K	Auto Knee	Skin Detail	Detail Gate	

Current page number / total number of pages

Press either to flip the pages of the menu.

These buttons turn on and off the corresponding functions.
Any button whose designation includes “Off” turns the respective function OFF when you light it. Other buttons turn the respective functions ON when you light them.

Menu Configuration and Basic Menu Operations

Menu Items

The “Control items” marked with ● are those assigned to the control knobs. The other items are operated on the menu display.

Paint menu

Paint menu consists of pages 1 to 7.

You can select page 1 through 3 directly by pressing the MODE buttons, PAINT 1, PAINT 2, or PAINT 3.

Pressing ▲ or ▼ of the page selected with a MODE button flip pages 1 through 7 in sequence.

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 1	White	RGB	● R/G/B/Master	Adjusts the white balance.
			ATW	Executes the auto-trace white balance adjustment.
		Color Temp	● Master/Balance/Color Temp	Adjusts the color temperature.
			ATW	Executes the auto-trace white balance adjustment.
	Black		● R/G/B/Master	Adjusts the black balance.
	Flare		● R/G/B	Adjusts the flare balance.
			Flare Off	Turn the flare ON/OFF.
	Gamma		● R/G/B/Master	Adjusts the gamma.
			Gamma Off	Turns the gamma ON/OFF.
	Paint 2	Detail 1	HD ^{a)}	● Level
● Limiter				Adjusts the HD detail limiter.
● Crispening				Adjusts the HD detail crispening.
● Level Dep				Adjusts the HD level dependence.
Detail Off				Turns the HD detail ON/OFF.
SD DTL Off				Turns the SD detail ON/OFF.
SD ^{a)}			● Level	Adjusts the SD detail level.
			● Limiter	Adjusts the SD detail limiter.
			● Crispening	Adjusts the SD detail crispening.
			● Level Dep	Adjusts the SD level dependence.
			Detail Off	Turns the HD detail ON/OFF.
			SD DTL Off	Turns the SD detail ON/OFF.
Skin Detail		1/2/3 (common)	● Level	Adjusts the skin detail level.
			● Phase	Adjusts the skin detail phase.
			● Width	Adjusts the skin detail width.
			● Sat	Adjusts the skin detail saturation.
			Gate #	Turns the skin detail gate ON/OFF (each channel).
			Skin DTL #	Turns the skin detail ON/OFF (each channel).
Saturation		● Level	Adjusts the saturation.	
		Sat	Turns the saturation ON/OFF.	
Black Gamma		RGB	● R/G/B/Master	Adjusts the black gamma.
			Range	Adjusts the black gamma range.
		Y	● Y	Adjusts the black gamma.
			Range	Adjusts the black gamma range.
			Black Gam Y	Turns the black gamma Y ON/OFF.

a) The submenu to select HD or SD is displayed only when an HD camera is connected.

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 3	Knee Point		● R/G/B/Master	Adjusts the knee point.
			Knee Off	Turns the knee ON/OFF.
	Knee Slope		● R/G/B/Master	Adjusts the knee slope.
			Knee Off	Turns the knee ON/OFF.
	Matrix	Matrix 1	● R-G/G-B/B-R	Adjusts the matrix coefficients.
			User Matrix	Turns the user matrix ON/OFF.
			Preset Matrix	Turns the preset matrix ON/OFF.
			Matrix Off	Turns all the matrixes ON/OFF.
		Matrix 2	● R-B/G-R/B-G	Adjusts the matrix coefficients.
			User Matrix	Turns the user matrix ON/OFF.
			Preset Matrix	Turns the preset matrix ON/OFF.
			Matrix Off	Turns all the matrixes ON/OFF.
	Multi Matrix		● Phase	Adjusts the multi matrix phase.
			● Hue	Adjusts the multi matrix hue.
			● Sat	Adjusts the multi matrix saturation.
			Matrix Gate	Turns the multi matrix gate ON/OFF.
			Multi Matrix	Turns the multi matrix ON/OFF.
			Matrix Off	Turns all the matrixes ON/OFF.
			All Clear	Clears all the matrix settings.
Paint 4	Gamma/Knee		● Gamma	Adjusts the master gamma.
			● Blk Gamma	Adjusts the master black gamma.
			● Knee Point	Adjusts the master knee point.
			● Knee Slope	Adjusts the master knee slope.
			Gamma Off	Turns the gamma ON/OFF.
			Knee Off	Turns the knee ON/OFF.
	Knee Saturation		● Knee Point	Adjusts the master knee point.
			● Knee Slope	Adjusts the master knee slope.
			● Level	Adjusts the knee saturation.
			Knee Off	Turns the knee ON/OFF.
			Knee Sat	Turns the knee saturation ON/OFF.
	Low Key Saturation		● Level	Adjusts the low key saturation level.
			Low Key Sat	Turns the low key saturation ON/OFF.
	White Clip		● R/G/B/Master	Adjusts the white clip.
			White Clip Off	Turns the white clip ON/OFF.
Paint 5	Detail 1	HD ^{a)}	● Level	Adjusts the HD detail level.
			● Limiter	Adjusts the HD detail limiter.
			● Crispening	Adjusts the HD detail crispening.
			● Level Dep	Adjusts the HD level dependence.
			Detail Off	Turns the HD detail ON/OFF.
			SD DTL Off	Turns the SD detail ON/OFF.
		SD ^{a)}	● Level	Adjusts the SD detail level.
			● Limiter	Adjusts the SD detail limiter.
			● Crispening	Adjusts the SD detail crispening.
			● Level Dep	Adjusts the SD level dependence.
			Detail Off	Turns the HD detail ON/OFF.
			SD DTL Off	Turns the SD detail ON/OFF.

a) The submenu to select HD or SD is displayed only when an HD camera is connected.

Menu Configuration and Basic Menu Operations

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 5 (Continued)	Detail 2	HD ^{a)}	● H/V Ratio	Adjusts the HD detail H/V ratio.
			● N. Freq	Adjusts the HD detail boost frequency.
			● Mix Ratio	Adjusts the HD detail mix ratio.
			● Comb	Adjusts the HD detail comb.
			Detail Off	Turns the HD detail ON/OFF.
			SD DTL Off	Turns the SD detail ON/OFF.
		SD ^{a)}	● H/V Ratio	Adjusts the SD detail H/V ratio.
			● N. Freq	Adjusts the SD detail boost frequency.
			● Comb	Adjusts the SD detail comb.
			Detail Off	Turns the HD detail ON/OFF.
			SD DTL Off	Turns the SD detail ON/OFF.
	Detail 3	HD ^{a)}	● W.Limiter	Adjusts the HD detail white limiter.
			● B.Limiter	Adjusts the HD detail black limiter.
			● Fine	Adjusts the HD fine detail level.
			● Knee Apert	Adjusts the HD knee aperture.
			Fine Detail	Turns the HD fine detail ON/OFF.
			Knee Aperture	Turns the HD knee aperture ON/OFF.
		SD ^{a)}	● W.Limiter	Adjusts the SD detail white limiter.
			● B.Limiter	Adjusts the SD detail black limiter.
			Fine Detail	Turns the SD fine detail ON/OFF.
			Knee Aperture	Turns the SD knee aperture ON/OFF.
		Cross Color Suppression	● CCS Level	Adjusts the level for cross color suppression.
	● N. Level		Adjusts the notch level.	
	● N. Freq		Adjusts the notch frequency.	
	CCS		Turns the cross color suppression ON/OFF.	
Paint 6	Gamma Table	● Standard	Adjusts the gamma table.	
		● Hyper	Adjusts the hyper gamma table.	
		● Special	Adjusts the special gamma table.	
		● User	Adjusts the user gamma table.	
		Standard	Selects the standard gamma table.	
		Hyper	Selects the hyper gamma table.	
		Special	Selects the special gamma table.	
		User	Selects the user gamma table.	
		Gamma Off	Turns the gamma ON/OFF.	
		Auto Knee	● Point Limit	Adjusts the point limit for auto knee.
	● Auto Slope		Adjusts the knee slope for auto knee.	
	Adaptive		Turns the adaptive highlight control for auto knee ON/OFF.	
	Knee Off		Turns the knee ON/OFF.	
	Auto Iris	● Pattern	Adjusts the auto iris pattern.	
		● Phase	Adjusts the skin tone auto iris phase.	
		● Width	Adjusts the skin tone auto iris width.	
		Normal Mode	Selects Normal mode for auto iris.	
		Skin Mode	Selects Skin mode for auto iris.	
		Iris Auto Hue	Executes the auto hue.	
		Auto Iris Gate	Turns the skin tone auto iris gate ON/OFF.	

a) The submenu to select HD or SD is displayed only when an HD camera is connected.

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 6 (Continued)	ECS/S-EVS		● SLS	Adjusts the slow-shutter speed.
			● Shutter	Adjusts the shutter speed.
			● ECS	Adjusts the ECS frequency.
			● S-EVS	Adjusts the Super EVS.
			Slow Shutter	Turns the slow-shutter mode ON/OFF.
			Shutter	Turns the shutter mode ON/OFF.
			ECS	Turns the ECS mode ON/OFF.
			S-EVS	Turns the Super EVS mode ON/OFF.
Paint 7	Noise Suppression		● Level	Adjusts the noise suppression level.
			Noise Sup	Turns the noise suppression ON/OFF.

Maintenance menu

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
Adjusting	Black Shading	R/G/B	● H Saw/H Para/V Saw/V Para	Adjusts the black shading.
			Auto B Shading	Executes the auto black shading.
	White Shading	R/G/B	● H Saw/H Para/V Saw/V Para	Adjusts the white shading.
			Auto W Shading	Executes the auto white shading.
	Phase	H Phase	● H Step	Adjusts the H phase.
			● H Coarse	
			● H Fine	
		SC Phase	● SC	Adjusts the SC phase.
	Auto Iris		● BF	Adjusts the black burst signal phase.
			● Pattern	Adjusts the auto iris patterns.
			● Level	Adjusts the auto iris level.
			● APL Ratio	Adjusts the auto iris APL ratio.
			● Iris Gain	Adjusts the auto iris gain.
Camera Config	Preset Matrix		SMPTE-240M	Sets the preset matrix.
			ITU-709	
			SMPTE Wide	
			NTSC	
			EBU	
			ITU-601	
	16:9 → 4:3 ^{b)}		Crop	Turns the crop in aspect conversion ON/OFF.
File	Reference File Store ^{b)}			Stores a reference file.
	Reference File Transfer ^{b)}		CAM → MS	Transfers a reference file (from a camera to a Memory Stick).
			MS → CAM	Transfers a reference file (from a Memory Stick to a camera).
	Scene File Transfer		CAM → MS	Transfers a scene file (from a camera to a Memory Stick).
			MS → CAM	Transfers a scene file (from a Memory Stick to a camera).
	OHB File Store ^{b)}			Stores a OHB file.

b) This function becomes operable if enabled with g) (page 23(E)) or in Engineer mode only.

Menu Configuration and Basic Menu Operations

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
SD Adjusting	SD Matrix	Matrix 1	● R-G/G-B/B-R	Set the matrix coefficients.
			User Matrix	Turns the user matrix ON/OFF.
			Preset Matrix	Turns the preset matrix ON/OFF.
			Matrix Off	Turns all the matrixes ON/OFF
		Matrix 2	● R-B/G-R/B-G	Set the matrix coefficients.
			User Matrix	Turns the user matrix ON/OFF.
			Preset Matrix	Turns the preset matrix ON/OFF.
			Matrix Off	Turns all matrixes ON/OFF.
	SD Multi Matrix	● Phase	Select the multi matrix phase.	
		● Hue	Adjust the multi marrâx hue.	
		● Sat	Adjust the multi matrix saturation.	
		Multi Matrix	Turns the multi matrix ON/OFF.	
		Matrix Off	Turns all the matrixes ON/OFF	
		All Clear	Clears all the multi matrix settings.	
CCU Config	Menu Cont ^{b)}	Menu Disp On	Displays the CCU Menu.	
		Enter	Activates/deactivates “Enter.”	
		Cancel	Activates/deactivates “Cancel.”	
		● Select	Selects the menu item.	
Super Motion	Flicker Reduction ^{c)}	Flicker Reduction	Turns the flicker suppression of the HD Super-Motion camera ON/OFF.	
	Field Rate ^{d)}	[x1, x3]	Sets the field rate when using a Super-Motion camera.	
	Frame Interpolation ^{d)}	[OFF, A, B, C]	Sets the pattern to make the reference output picture in 3-times mode.	
	Flicker Reduction ^{d)}	[OFF, Normal, Strong]	Sets the flicker suppression in 3-times mode.	
RCP Config	RCP Adjusting	Buzzer Volume	● Call	Adjusts the volume of the call buzzer.
			● Touch	Adjusts the volume of the response sound of the touch panel.
			● Switch	Adjusts the volume of the confirmation sound of self-illuminating switches.
			● Master	Adjusts the total buzzer sound volume.
			Call Buzzer	Turns the call buzzer ON/OFF.
			Touch Click	Turns the response sound of the touch panel ON/OFF.
			SW Click	Turns the confirmation sound of switches ON/OFF.
			All Off	Turns all the buzzers ON/OFF.
		LED Bright	● Switch	Adjust the brightness of the corresponding LEDs.
			● Tally	
			● Other	
			● Master	Adusts the master brightness of the LEDs.
	Rotary Encoder Setting	BLACK/FLARE	Black	Selects the black balance adjustment.
			Flare	Selects the flare balance adjustment.
		DETAIL	Detail (HD)	Selects the HD detail adjustment.
			SD Detail	Selects the SD detail adjustment.

b) This function becomes operable if enabled with g) (page 23(E)) or in Engineer mode only.

c) When connected to an HD system

d) When connected to an SD system

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
RCP Config (Continued)	Date/Time	Date	● Year	Adjusts the date for the built-in clock of this unit.
			● Month	
			● Day	
			Set	
			Cancel	
		Time	● Hour	Adjusts the time for the built-in clock of this unit.
			● Minute	
			● Second	
			Set	
			Cancel	
	Information ^{e)}			Displays the software version of this unit.
	Preview Setting		RCP	RCP contact preview
			CCU	CCU rear preview
			CNU S-BUS	CNU S-BUS preview
	Camera		Gate Phase InterLock	Turns the gate phase interlock for the multi matrix ON/OFF.
	Security	Status ^{e)}	Engineer Mode	Sets the unit to Engineer Mode. ^{f)}
			CCU Mnu Enable ^{g)}	Enables CCU menu control.
Ref. Enable ^{g)}			Enables registration and transfer of the reference file.	
OHB Enable ^{g)}			Enables registration of the OHB file.	
Crop Enable ^{g)}			Enables crop ON/OFF in aspect conversion.	
LCD	LCD Brightness		● Bright	Adjusts the brightness of the LCD of this panel.
Memory Stick	Memory Stick		Format	Formats a Memory Stick.

e) Selectable or displayed only in Engineer Mode

f) Engineer Mode will be canceled when you turn off the unit.

g) The corresponding function becomes operable in Engineer mode regardless of this setting.

Menu Configuration and Basic Menu Operations

Function menu

Menu	Submenu	Control item	Function
Operation		Filter Ctrl	Selects the filter remote or local mode.
		ND (1/2/3/4/5)	Selects ND filters.
		CC (A/B/C/D/E)	Selects CC filters.
		Gamma	Selects the step gamma.
		Master Gain	Selects the master gain.
		Shutter	Turns the shutter mode ON/OFF.
		ECS	Turns the ECS mode ON/OFF.
		● Shutter	Selects the shutter speed.
		● ECS	Selects the ECS frequency.
SW	page 1	5600K	Turns 5600K electric color temperature conversion function ON/OFF.
		Auto Knee	Turns the auto knee function ON/OFF. When this button is in inverse video (ON), the knee point is automatically adjusted according to the light content of the picture.
		Skin Detail	Turns the skin detail function ON/OFF.
		Detail Gate	Skin tone detail gate function. When this button is in inverse video (ON), the adjustment range of the skin tone detail is displayed in white on the monitor screen.
		Black Gamma	Turns the black gamma function ON/OFF.
		Knee Aperture	Turns the knee aperture function ON/OFF.
		Knee Sat	Turns the knee saturation function ON/OFF.
		Sat	Turns the saturation function ON/OFF.
		Mono	Turns the mono color function ON/OFF. This function mixes the chroma signals of a single hue to the luminance signal. The chroma level is modulated according to the luminance signal.
		S-Skin Knee	Turns the Super-skin knee function ON/OFF.
		Low Key Sat	Turns the function to compensate the chroma level in dark areas ON/OFF.
		ATW	Turns the auto-tracing white function ON/OFF.
		PsF	Turns the CCD progressive read function ON/OFF.
	page 2	Knee Off	Turns the knee compensation function ON/OFF (OFF when lit).
		Gamma Off	Turns the gamma function ON/OFF (OFF when lit).
		Detail Off	Turns the detail compensation function ON/OFF (OFF when lit).
		Matrix Off	Turns the linear matrix function to enhance color fidelity ON/OFF (OFF when lit).
		White Clip Off	Turns the limiter function for highlight signals ON/OFF (OFF when lit).
		Level Dep Off	Turns the level dependence which controls the details in the dark part of a picture ON/OFF (OFF when lit).
		Chroma Off	Turns the chroma function ON/OFF (OFF when lit).
		SD DTL Off	Turns the detail function for SD output ON/OFF with a HDTV camera connected (OFF when lit).
		SD MTX Off	Turns the linear matrix function for SD output ON/OFF with a HDTV camera connected (OFF when lit).

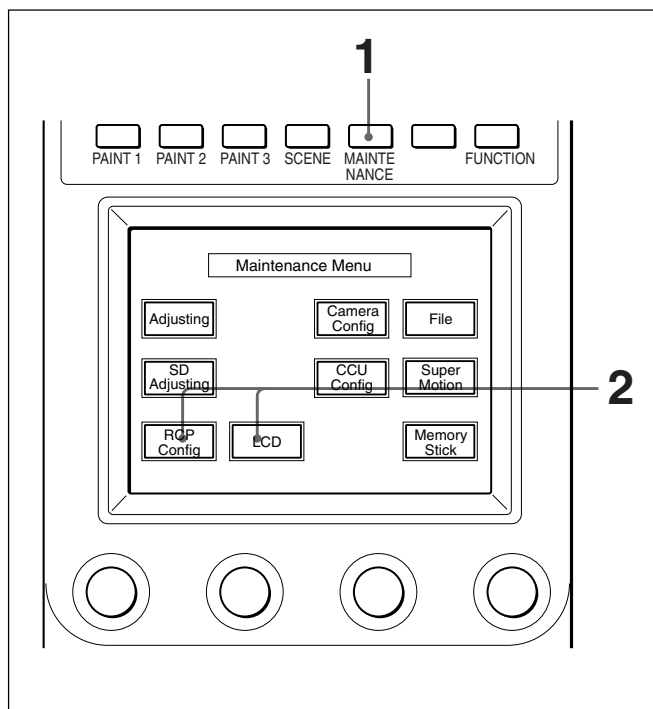
Initial Settings

Setting the Operating Conditions of the RCP-750/751

By using the RCP Configuration menu or LCD setting display, you can set the built-in clock of the RCP-750/751 and adjust various conditions of the RCP-750/751, such as the sound volume of the warning buzzer and the brightness of the indicators and LCD.

To display the RCP Configuration menu/LCD setting display

Proceed as follows:

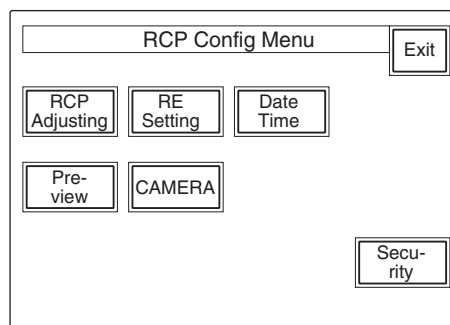


- 1 Press to light the MAINTENANCE button of the menu operation block.

The Maintenance Menu appears.

- 2 To display RCP Configuration menu, press **RCP Config**.

The RCP Configuration menu appears.



To obtain the LCD setting display, press **LCD**.

The LCD setting display (page 27(E)) appears.

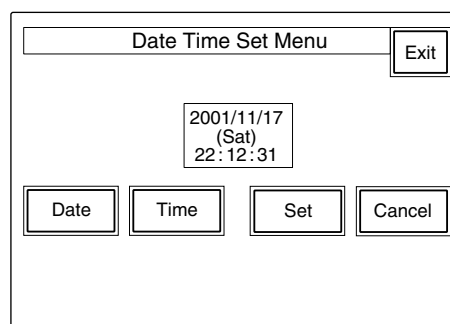
Setting the Built-in Clock

The RCP-750/751 has a built-in clock to record the date and time when reference and scene files are saved to **Memory Sticks**.

To set the clock, proceed as follows.

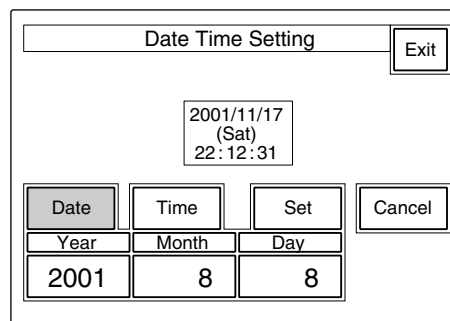
- 1 Press **Date/Time** on the RCP Configuration menu.

The current setting is displayed on the Date/Time Set menu.



- 2 To set the date:

1) Press and light **Date**.



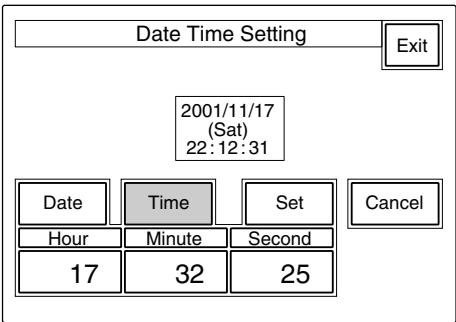
Initial Settings

- 2) Set the Year, Month and Day with the left three control knobs.
- 3) Press **Set**.

The set date becomes valid.
To restore the previous setting, press **Cancel** instead of **Set**.

3 To set the time:

- 1) Press and light **Time**.



- 2) Set the Hour, Minute and Second with the left three control knobs.
- 3) Press **Set** in synchronization with a time signal.

The set time becomes valid.
To resume the previous setting, press **Cancel** instead of **Set**.

When the clock setting is completed

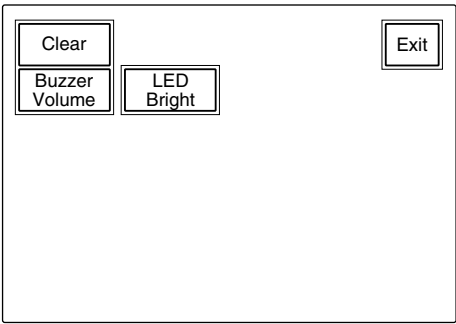
Press **Exit** to leave the menu.

Adjusting the Buzzer Sound

A buzzer sounds on the RCP-750/751 when it receives call signal or a panel control is operated.
When required, you may turn on/off the buzzer or adjust the sound volume.
To adjust the buzzer, proceed as follows:

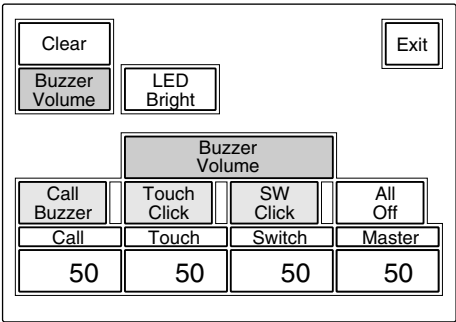
- 1 Press **RCP Adjusting** on the RCP Configuration menu.

The RCP adjustment menu appears.



2 Press and light **Buzzer Volume**.

The lower half of the display becomes the Buzzer Volume adjustment display.



- 3 Adjust the levels with the corresponding control knobs (50 is the standard value with all items).
Call: Sound volume of the buzzer when a call signal is received
Touch: Sound volume of the buzzer when a button displayed on the menu display is operated
Switch: Sound volume of the buzzer when a button on the panel is operated
The master volume can be adjusted with the rightmost control knob (**Master**).

To turn on/off the buzzers independently

Press the corresponding button. When it is lit, the buzzer is on.

- Call Buzzer:** For the buzzer sound when a call signal is received
- Touch Click:** For the buzzer sound when a button displayed on the menu display is operated
- SW Click:** For the buzzer sound when a button on the panel is operated

To turn off all the buzzers

Press and light **All Off**.

When the adjustment is completed

Press **Exit** to leave the menu.

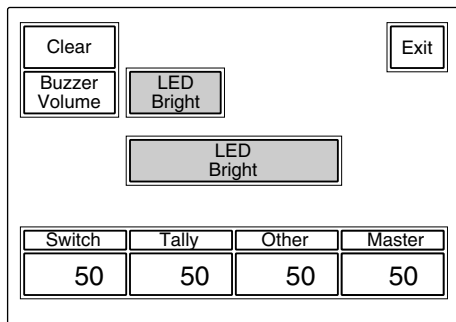
Adjusting the Brightness of the LEDs

You can adjust the brightness of the LEDs of the panel buttons and camera number/tally indication window. To adjust the brightness, proceed as follows.

1 Press **[RCP Adjusting]** on the RCP Configuration menu to display the RCP adjustment menu.

2 Press and light **[LED Bright]**.

The lower half of the display becomes the LED Brightness adjustment display.



3 Adjust the brightness with the corresponding control knobs (50 is the standard value with all items).

Switch: Brightness of the built-in LEDs of the control buttons

Tally: Brightness of the built-in LEDs of the camera number/tally indication window

Other: Brightness of the other LED indicators/lamps, including the master black indicator and f-number indicator

The master brightness can be adjusted with the rightmost control knob (**Master**).

When the adjustment is completed

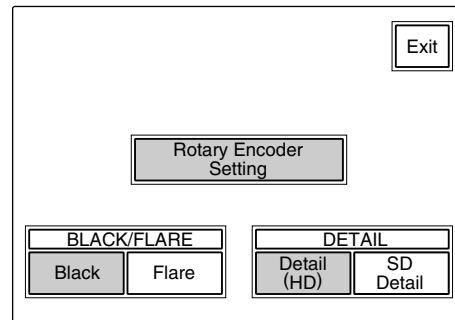
Press **[Exit]** to leave the menu.

Changing the Functions of the Rotary Encoders

You can change the functions of BLACK/FLARE control knobs and DETAIL control knob.

Proceed as follows:

1 Press **[RE Setting]** on the RCP Configuration menu to obtain the Rotary Encoder Setting display.



2 When changing the function of the BLACK/FLARE control knobs, press **[Black]** or **[Flare]** as desired.

When changing the function of the DETAIL control knob, press **[Detail (HD)]** or **[SD Detail]** as desired.

When the adjustment is completed

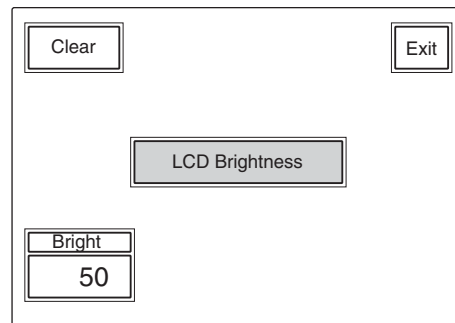
Press **[Exit]** to leave the menu.

Adjusting the Brightness of the LCD

You can adjust the brightness of the display of the menu control block.

Proceed as follows:

1 Press **[LCD]** on the Maintenance menu to display the LCD setting display.



2 Adjust the brightness with the leftmost control knob (50 is the standard value).

When the adjustment is completed

Press **[Exit]** to leave the menu.

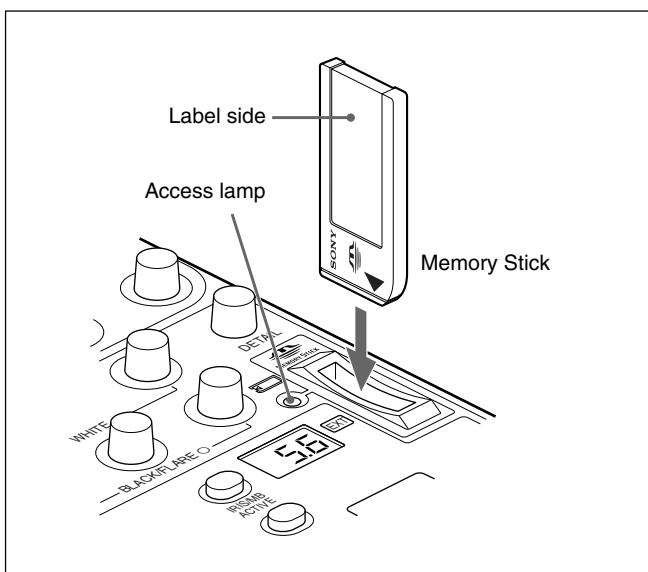
Memory Sticks

Using a Memory Stick

When a **Memory Stick** is inserted in the panel, the file data can be stored on the **Memory Stick**, which enables you to share data among RCPs.

Inserting a Memory Stick

Insert a **Memory Stick** with the label side to the left into the **Memory Stick** slot until it clicks and the access lamp lights in red.



Note

Never insert/remove a **Memory Stick** while the access lamp is lit in red.

To remove a Memory Stick

If you push the inserted **Memory Stick**, the **Memory Stick** will pop out a little. Then pull the **Memory Stick** out.

Access lamp

The access lamp shows the status of the **Memory Stick**.

Off: No **Memory Stick** is inserted.

Lit in green: There is a **Memory Stick** in the slot. In this condition, you can safely eject the **Memory Stick**.

Lit in red: Data are being read/written. If you eject the **Memory Stick** in this condition, the data are not guaranteed. All the data may be lost.

We recommend backing up important data.

28(E)

Notes on Memory Stick

On Memory Stick

Memory Stick media are available in three sizes: standard size, compact “Memory Stick Duo” size, and the smallest “Memory Stick Micro” (“M2”¹⁾) size. Once attached to a Memory Stick Duo adapter, a “Memory Stick Duo” is the same size as a standard “Memory Stick,” and as a result can be used with products requiring a standard **Memory Stick**. Also, once attached to a standard-size M2 adaptor, a “Memory Stick Micro” is the same size as a standard **Memory Stick**, and as a result can be used with products requiring a standard **Memory Stick**.

1) “M2” is an abbreviation for “Memory Stick Micro.”

Types of Memory Stick

Memory Stick is available in the following six types to meet various requirements in functions.

Memory Stick

Stores any type of data except copyright-protected data that requires the “MagicGate” copyright protection technology.

MagicGate Memory Stick

Equipped with the “MagicGate” copyright protection technology.

Memory Stick (“MagicGate”/High-Speed Transfer Compatible)

Equipped with “MagicGate” copyright protection technology and allows high-speed data transfer. This type of **Memory Stick** can be used with products requiring a **Memory Stick**, “MagicGate Memory Stick,” and “Memory Stick PRO.”¹⁾

1) Operation is not guaranteed for all of the compliant products. (Some products may not accept this type of **Memory Stick**.)

This unit is not compliant with high-speed data transfer with this type of **Memory Stick**.

Memory Stick-ROM

Stores pre-recorded, read-only data. You cannot record on “Memory Stick-ROM” or erase the pre-recorded data.

Memory Stick (with Memory Select Function)

Composed of multiple 128 MB memory units.

The mechanical switch at the back of the Memory Stick allows you to select the memory unit to be used depending on usage.

The memory units cannot be used simultaneously and continuously.

Memory Stick PRO

Memory Stick with “MagicGate” copyright protection technology, exclusive for “Memory Stick PRO”-compliant products.

Usable type of Memory Stick

You can use **Memory Stick** and “MagicGate Memory Stick” of 128MB or less as well as “Memory Stick PRO” of 2GB or less with this unit.

“Memory Stick Duo” of 128MB or less and “Memory Stick PRO Duo” of 2GB or less can also be used by using the Memory Stick Duo adaptor.

(They cannot be directly mounted. Be sure to use a Memory Stick Duo adaptor.)

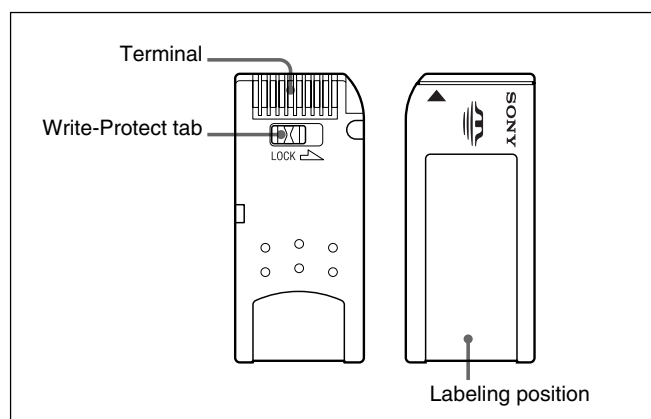
Note on data read/write speed

Data read/write speed may vary depending on the combination of the “Memory Stick” and “Memory Stick” compliant product you use.

On MagicGate

MagicGate is copyright-protection technology that uses encryption technology.

Structure of Memory Stick



You cannot record or erase data when the write-protect tab on the **Memory Stick** is set to LOCK.

Handling of Memory Stick

- Image data may be damaged in the following cases:
 - If you remove the **Memory Stick**, or turn the power off when the access lamp is lit in red
 - If you use a **Memory Stick** near static electricity or a magnetic field

We recommend backing up important data.

- Prevent metallic objects or your finger from coming into contact with the terminal of the connecting section.
- Do not attach any material other than the supplied label to the label space.
- Attach the label at the prescribed labeling position. Make sure the label is attached at the labeling position properly.
- Do not bend, drop, or apply strong shock to a **Memory Stick**.
- Do not disassemble or modify a **Memory Stick**.
- Do not let the **Memory Stick** get wet.
- Do not use or keep a **Memory Stick** in locations that are:
 - Extremely hot such as in a car parked in the sun
 - Under direct sunlight
 - Very humid or subject to corrosive gases
- When you carry or store a **Memory Stick**, keep it in its case.
- **Memory Sticks** of the sizes that can be used with the RCP-750/751 may not be used with some cameras. To exchange the setting data with a camera via a **Memory Stick**, be sure to use **Memory Sticks** of a size that can be used with both the RCP-750/751 and the camera.

- “Memory Stick”, , and “MagicGate Memory Stick” are trademarks of Sony Corporation.
- “Memory Stick Duo” and MEMORY STICK DUO are trademarks of Sony Corporation.
- “Memory Stick PRO” and MEMORY STICK PRO are trademarks of Sony Corporation.
- “Memory Stick PRO Duo” and MEMORY STICK PRO DUO are trademarks of Sony Corporation.
- “Memory Stick-ROM” and MEMORY STICK-ROM are trademarks of Sony Corporation.
- “MagicGate Memory Stick” is trademark of Sony Corporation.
- “MagicGate” and MAGICGATE are trademarks of Sony Corporation.

Specifications

General

Power requirements	10.5 to 35 V DC
Power consumption	4 W max.
Maximum cable length	200 m (656 feet) with CCU/ HDCU connected
Operating temperature	5°C to 40°C (41°F to 104°F)
Dimensions (w/h/d)	RCP-750: 102 × 354 × 126.5 mm (4 1/8 × 14 × 5 inches) RCP-751: 102 × 354 × 86.5 mm (4 1/8 × 14 × 3 1/2 inches)
Mass	RCP-750: 1.5 kg (3 lb 5 oz) RCP-751: 1.3 kg (2 lb 14 oz)

Inputs/outputs

REMOTE	CCU/CNU: 8-pin multiconnector (1) AUX: 8-pin multiconnector (1)
EXT I/O	9-pin D-sub connector (1)

Supplied accessory

Operation Manual (1)

Optional accessories

Remote cable CCA-5-3 (3 m)
Remote cable CCA-5-10 (10 m)
Remote cable CCA-5-30 (30 m)
Maintenance Manual
Memory Stick

Design and specifications are subject to change
without notice.

Note

Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。

従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.

Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

For Customer in China

根据中华人民共和国信息产业部第39号令《电子信息产品污染控制管理办法》及标准中要求的“有毒有害物质或元素名称及含量”等信息，本产品相关信息请参考以下链接：
<http://pro.sony.com.cn>

